

最近の県経済動向

Fukushima Economic Performance Monthly

平成21年6月25日

目次

1 本県の経済概況	1～2
2 主な指標の動き	3
(1) 個人消費	3～4
(2) 建設需要	5～7
(3) 生産活動	8～10
(4) 雇用・労働	11～13
(5) 物価	14
(6) 企業・金融	15～16
(7) 市場	17
3 主要経済指標	18～23
4 参考	24
1 中小企業景況レポート(福島県中小企業団体中央会)	24～26
2 景気動向指数(福島県)	27
3 福島県金融経済概況(日本銀行福島支店)	28
4 月例経済報告(内閣府)	28
5 「最近の県経済動向」総合判断(福島県)	28

1 本県の経済概況

◆ 総合判断

県内の景気は、生産活動で在庫調整が進んでいるものの、生産、出荷の大幅な減少が続いているほか、雇用は悪化が続き、個人消費も弱い状態で推移するなど、依然厳しい状況にある。

(総合判断:前月据置 →)

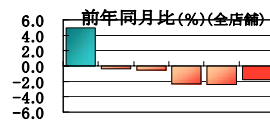
個別判断

◆ 概要

(1) 個人消費 【 → 】 ◆ 生活防衛意識の高まりから、引き続き弱い状態にある。

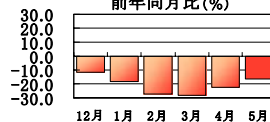
◆ 大型小売店販売額 (4月)

全店舗ベースで総額185億円、対前年同月比1.8%減(既存店前年同月比3.8%減)となり、5か月連続で前年を下回っている。



◆ 乗用車新規登録台数 (5月)

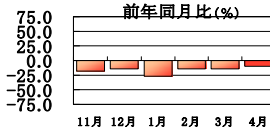
新規登録台数は3,884台、対前年同月比16.3%減となり、10か月連続で前年を下回っている。



(2) 建設需要 【 → 】 ◆ 民間需要は減少傾向にある。公共工事は横ばいで推移している。

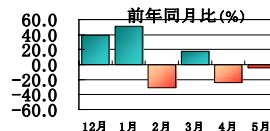
◆ 新設住宅着工戸数 (4月)

新設住宅着工戸数は744戸、対前年同月比9.8%減となり、6か月連続で前年を下回っている。



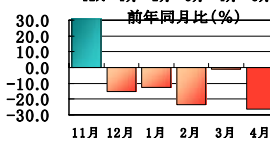
◆ 公共工事請負金額 (5月)

工事請負金額は総額約94億円、対前年同月比4.9%減となり、2か月連続で前年を下回っている。



◆ 業務用建築物着工棟数 (4月)

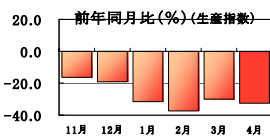
業務用着工棟数は112棟、対前年同月比26.3%減となり、5か月連続で前年を下回っている。



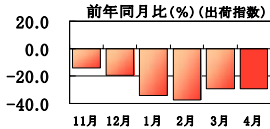
(3) 生産活動 【 → 】 ◆ 在庫調整が進んでいるものの、生産、出荷は大幅な減少が続いている。

◆ 鉱工業指数 (4月)

鉱工業生産指数は70.8(原指数・速報値)、対前年同月比32.4%減となり、9か月連続で前年を下回っている。なお、季節調整済指数は72.3(速報値)、対前月比2.7%減となり、2か月振りに前月を下回っている。



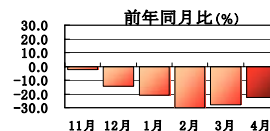
鉱工業出荷指数は78.3(原指数・速報値)、対前年同月比29.3%減となり、7か月連続で前年を下回っている。



鉱工業在庫指数は106.5(原指数・速報値)、対前年同月比8.4%減となり、1年11か月振りに前年を下回っている。

◆ 大口電力使用量 (4月)

電力使用量は457,826千kWh、対前年同月比22.8%減となり、6か月連続で前年を下回っている。



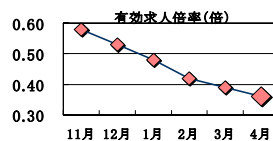
(4) 雇用・労働 【 ➡ 】 ◆ 雇用は悪化が続いている。
労働は厳しい状況にある。

◆ 求人倍率 (4月)

新規求人倍率は0.68倍(季節調整値)、前月より0.01ポイント上昇した。

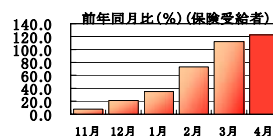
有効求人倍率は0.36倍(季節調整値)、前月より0.03ポイント低下した。

なお、有効求人数は18か月連続で前年を下回っており、一方、有効求職者数は19か月連続で前年を上回っている。



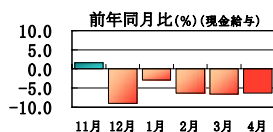
◆ 雇用保険受給者実人員 (4月)

受給者実人員は20,322人、対前年同月比122.5%増となり、11か月連続で前年を上回った。

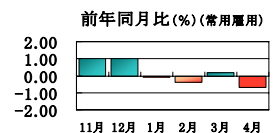


◆ 労働 (4月)

現金給与総額は77.9(事業所規模5人以上)、対前年同月比6.3%減となり、5か月連続で前年を下回っている。なお、事業所規模30人以上は77.2、対前年同月比8.1%減となり、11か月連続で前年を下回っている。



所定外労働時間指数は76.3、対前年同月比27.4%減となり、8か月連続で前年を下回っている。

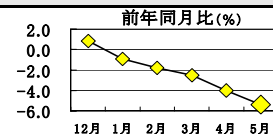


常用雇用指数は102.9、対前年同月比0.7%減となり、2か月振りに前年を下回っている。

(5) 物価 【 ➡ 】 ◆ 企業物価は下落している。
消費者物価指数(CPI)はわずかに下落している。

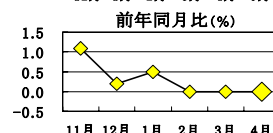
◆ 国内企業物価指数 (5月)

物価指数は103.0(速報値)、対前年同月比5.4%減となり、5か月連続で前年を下回っている。なお、対前月比は0.4%減となり、9か月連続で下落している。



◆ 福島市消費者物価指数 (4月)

物価指数は101.2となり、対前年同月比0.3%減となり、3か月連続で前年を下回っている。なお、対前月比は0.2%増となり、2か月連続で上昇している。

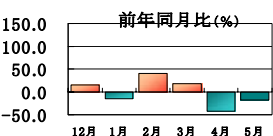


(6) 企業・金融 【 ➡ 】 ◆ 企業倒産は予断を許さない状況が続いている。
金融預貸残高は預金、貸出ともに増加している。

◆ 企業倒産 (5月)

倒産件数は14件、対前年同月比17.6%減となり、2か月連続で前年を下回っている。

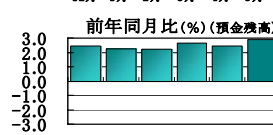
負債総額は50億3,300万円、対前年同月比7.2%減となり、5か月連続で前年を下回っている。



◆ 金融機関預貸残高 (4月)

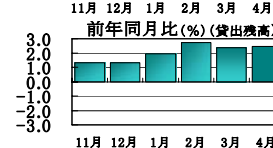
預金残高は6兆4,080億円、対前年同月比2.9%増となり、平成19年3月以降、前年を上回る動きが続いている。

貸出残高は3兆8,753億円、対前年同月比2.4%増となり、10か月連続で前年を上回っている。



◆ 貸出約定平均金利 (4月)

平均金利は2.007%となり、前月より0.022ポイント低下し、5か月連続で前月を下回っている。



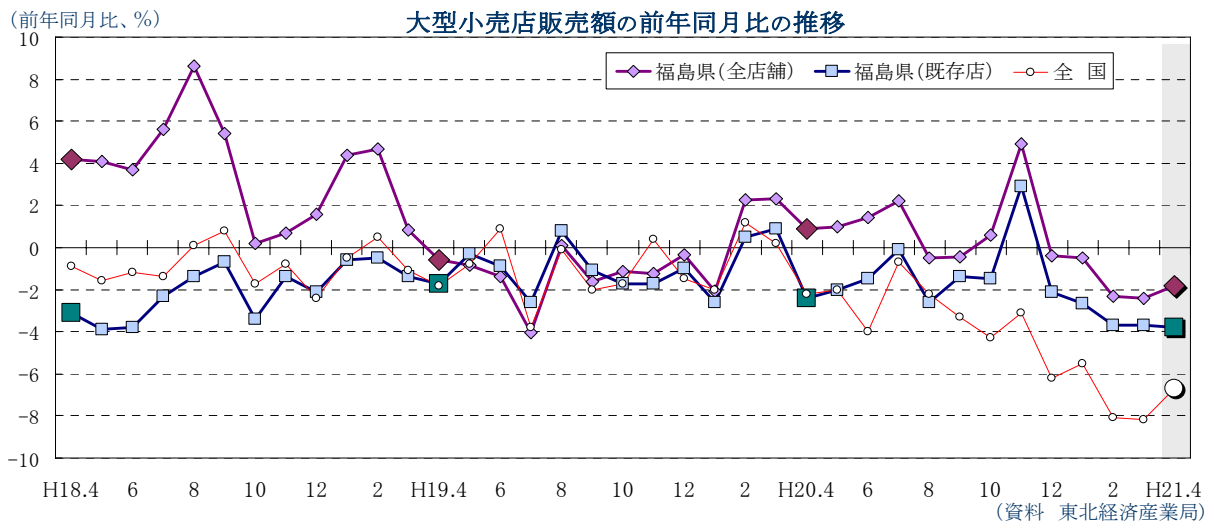
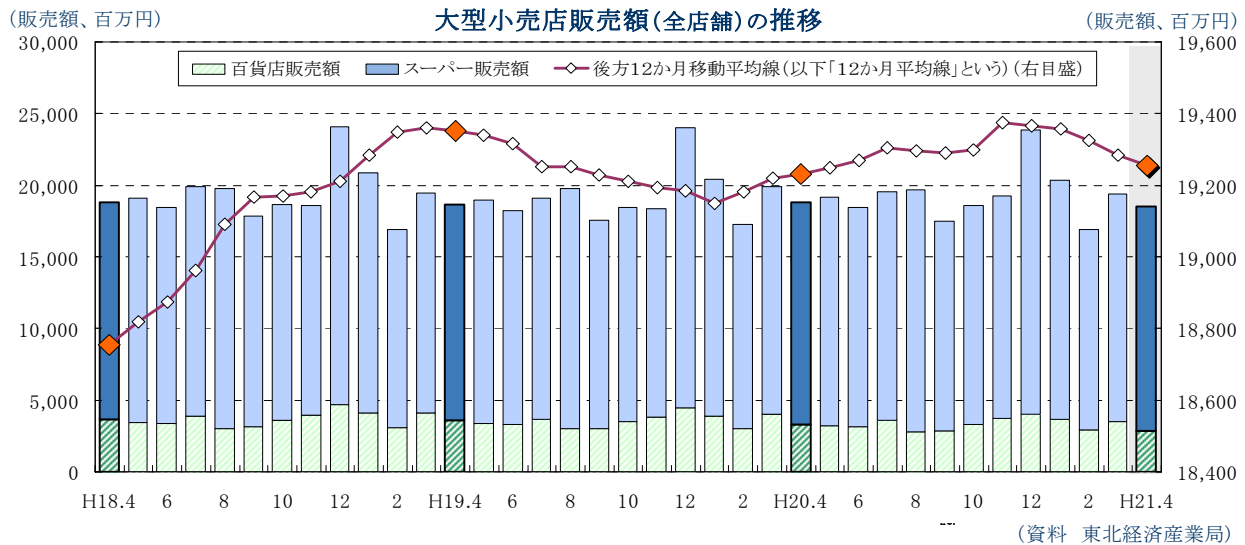
※備考 1 指標名が緑字の場合には、前回公表より指標が改善したことを表しており、指標名が赤字の場合には、前回公表より指標が悪化していることを表しており、指標名が灰色の場合には、同水準で推移している、または個別には判断のつかない指標であることを表しています。

2 主な指標の動き

(1) 個人消費

◆ **大型小売店販売額(4月)**は全店舗ベースで**総額185億円**、対前年同月比**1.8%減**となり、**5か月連続**で前年を下回っている。一方、既存店ベースの対前年同月比は**3.8%減**となり、**5か月連続**で前年を下回っている。

内訳をみると、百貨店は全店舗ベースで対前年同月比**13.6%減**、既存店ベースで対前年比**10.2%減**となっている。一方、スーパーは全店舗ベースで対前年同月比**0.7%増**、既存店ベースで対前年同月比**2.4%減**となっている。

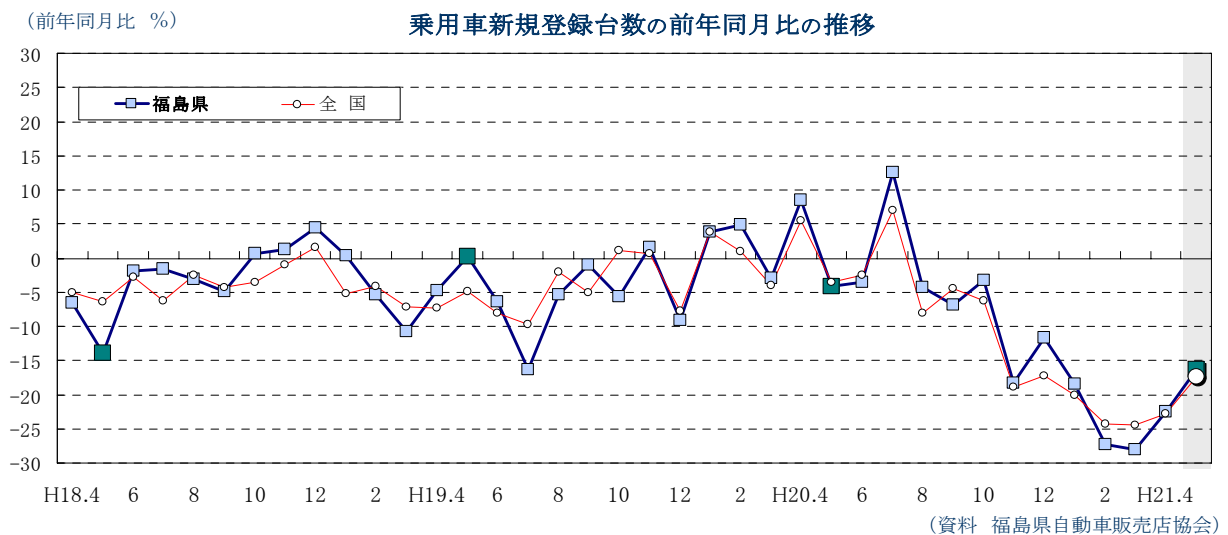
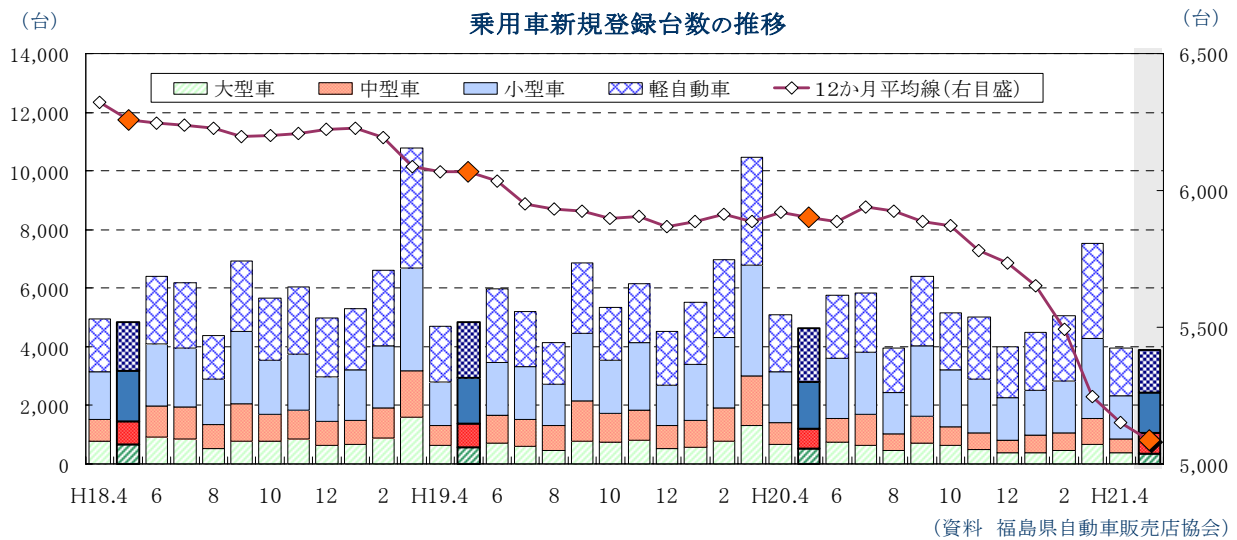


【大型小売店販売額】

調査対象となる百貨店4店とスーパー77店(4月末現在)の総販売金額です。既存店ベースの前年同月比とは、前年同月も調査の対象であった店舗のみを比較するものです。過去1年間に開・廃業した店舗の販売額は除かれていますので、前年と同一条件で消費動向をみることができます。

◆ 乗用車新規登録台数(5月)は3,884台、対前年同月比16.3%減となり、10か月連続で前年を下回っている。

内訳をみると、中型車を除く全車種で前年を下回っている。

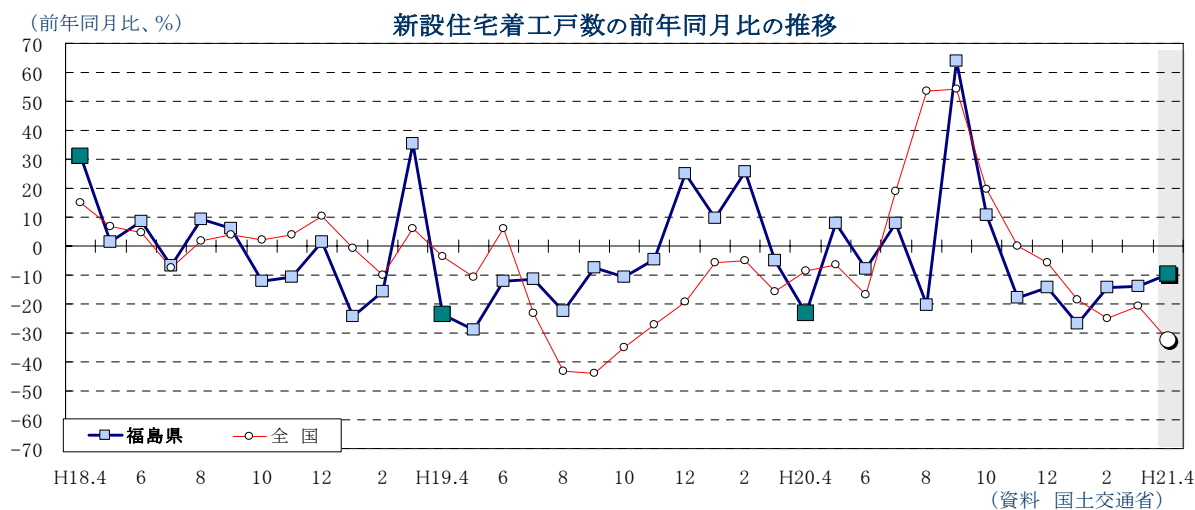
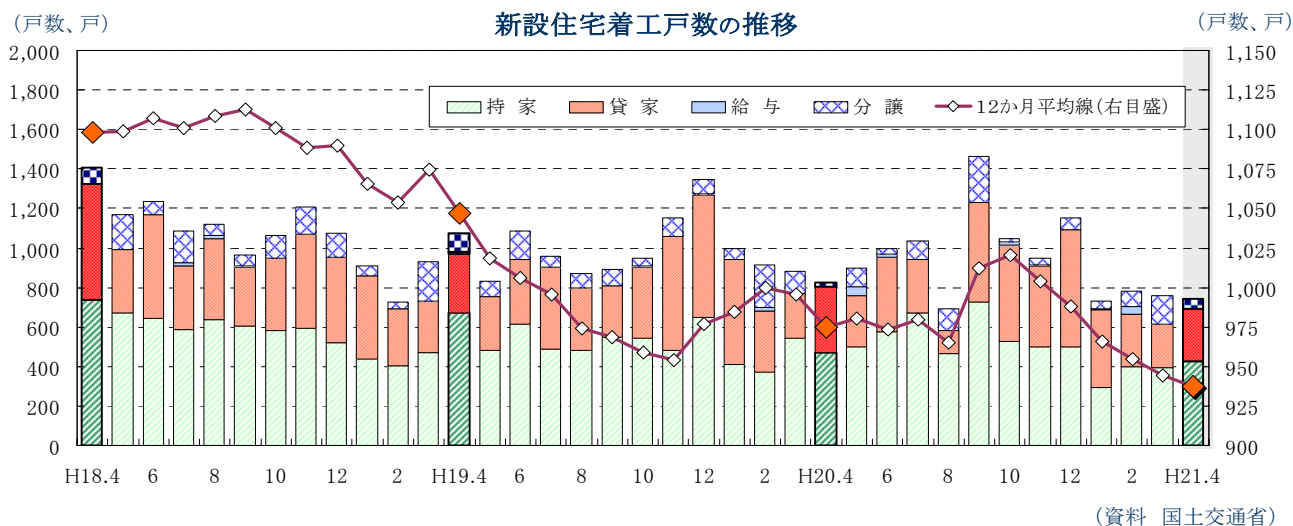


【乗用車新規登録台数】

乗用車の購入により、運輸支局及び軽自動車検査協会に登録された台数です。耐久消費財の販売動向を消費側からとらえた統計です。自動車を購入した際には必ず登録をするため網羅性があり、速報性もあります。3月や9月の決算期には台数が多くなるなど、顕著な季節性があります。

(2) 建設需要

◆ 新設住宅着工戸数(4月)は744戸、対前年同月比9.8%減となり、6か月連続で前年を下回っている。

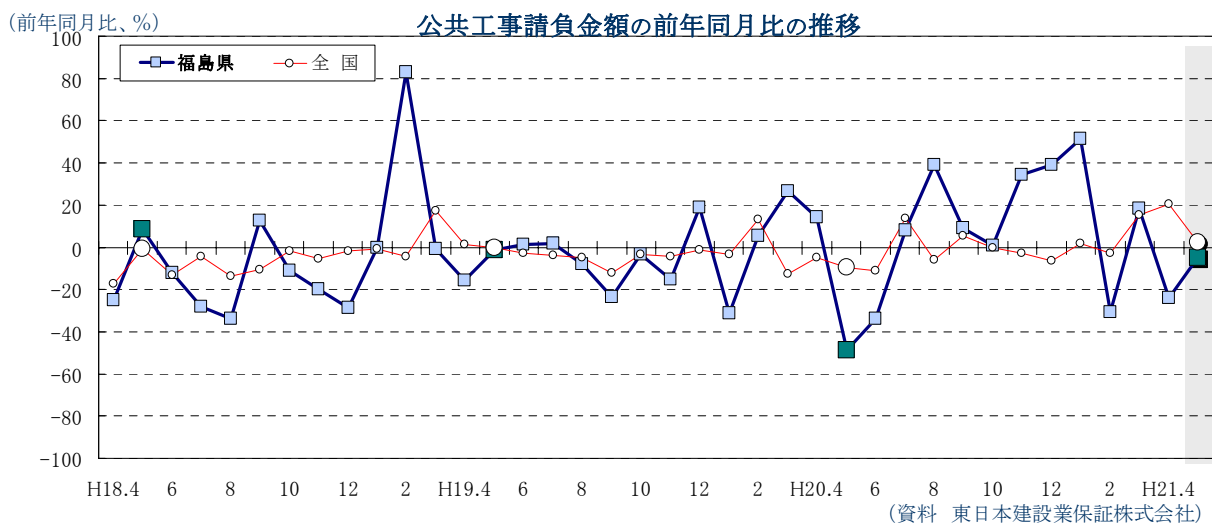
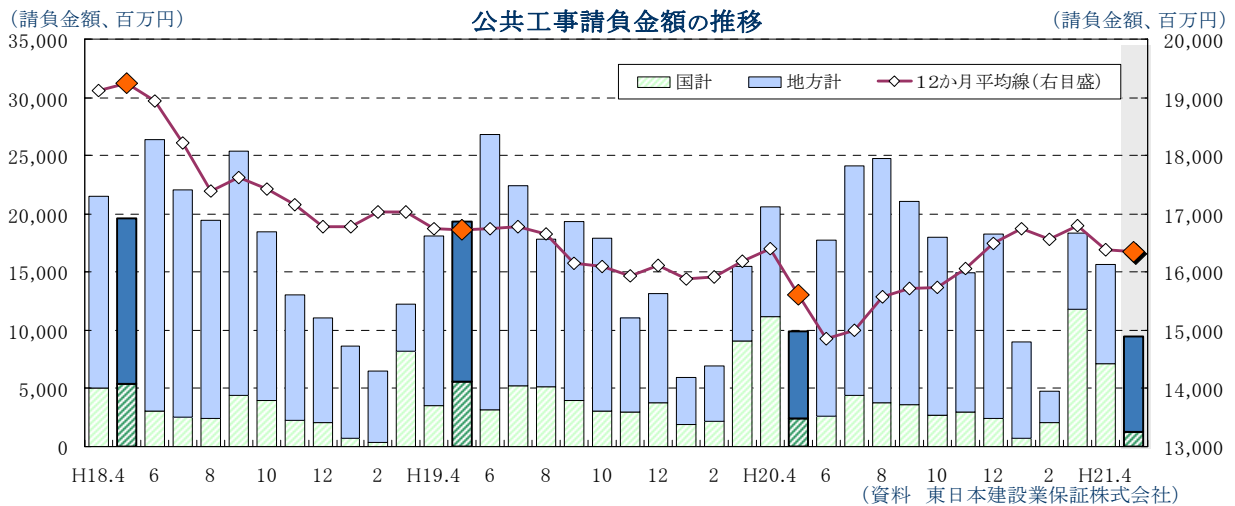


【新設住宅着工戸数】

家やマンションを建てる時に、建築主から都道府県知事にその旨を届けた戸数を集計したもので、住宅投資の動きを示す代表的な指標です。進捗ベースではなく、着工ベースの指標のため速報性があります。所得・地価・建築費・金利などに敏感に反応して動きます。また、政府の景気対策で「住宅ローン減税」のような政策の影響も受けます。

◆ **公共工事請負金額(5月)**は総額約**94億円**、対前年同月比**4.9%減**となり、**2か月連続**で前年を下回っている。

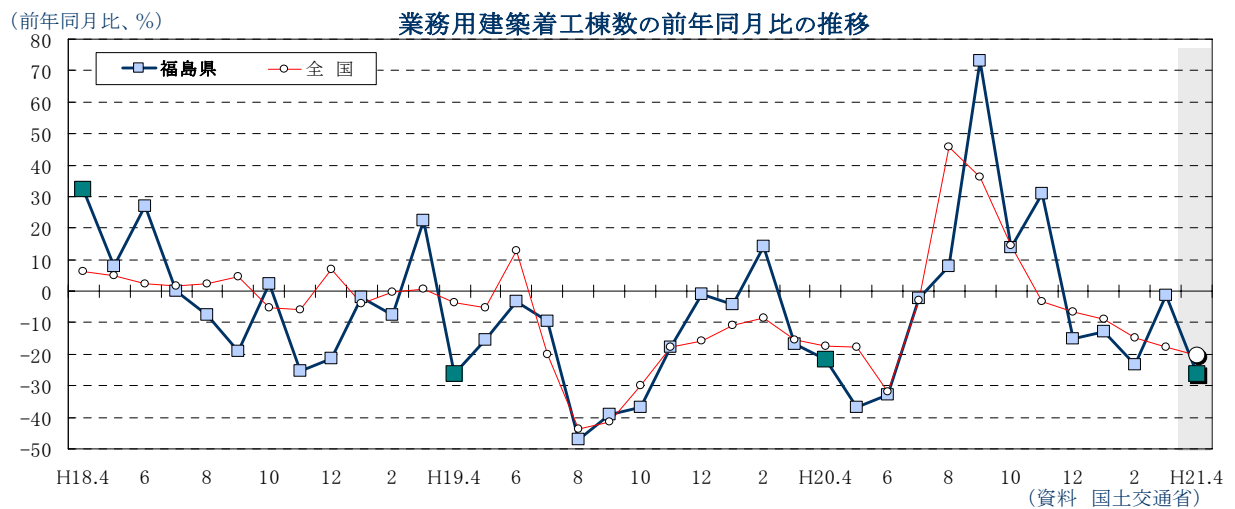
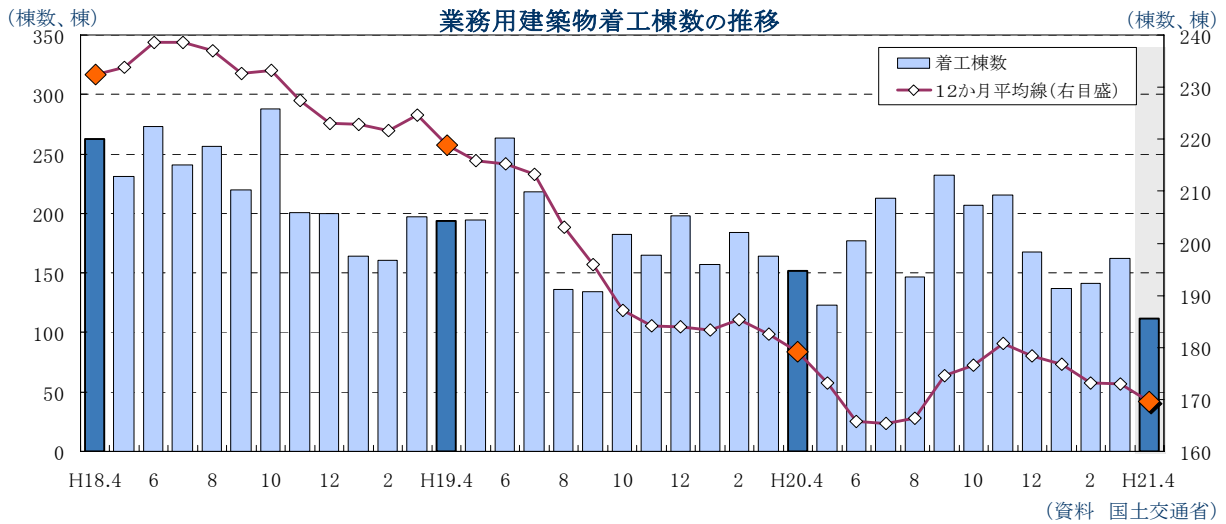
内訳をみると、国の機関は2か月連続で前年を下回っている。一方、地方の機関は2か月振りに前年を上回っている。



【公共工事請負額】

国、地方公共団体、独立行政法人等が発注した公共工事のうち、保証事業会社の保証による公共工事について、保証事業会社が請負金額を取りまとめて集計したもので、発注者ごとに分かります。

◆ 業務用建築物着工棟数(4月)は112棟、対前年同月比26.3%減となり、5か月連続で前年を下回っている。



【業務用建築物着工棟数】

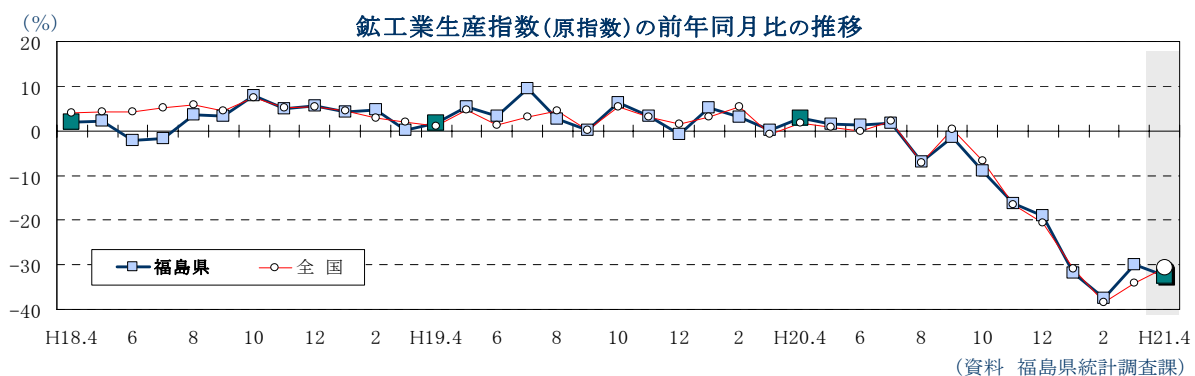
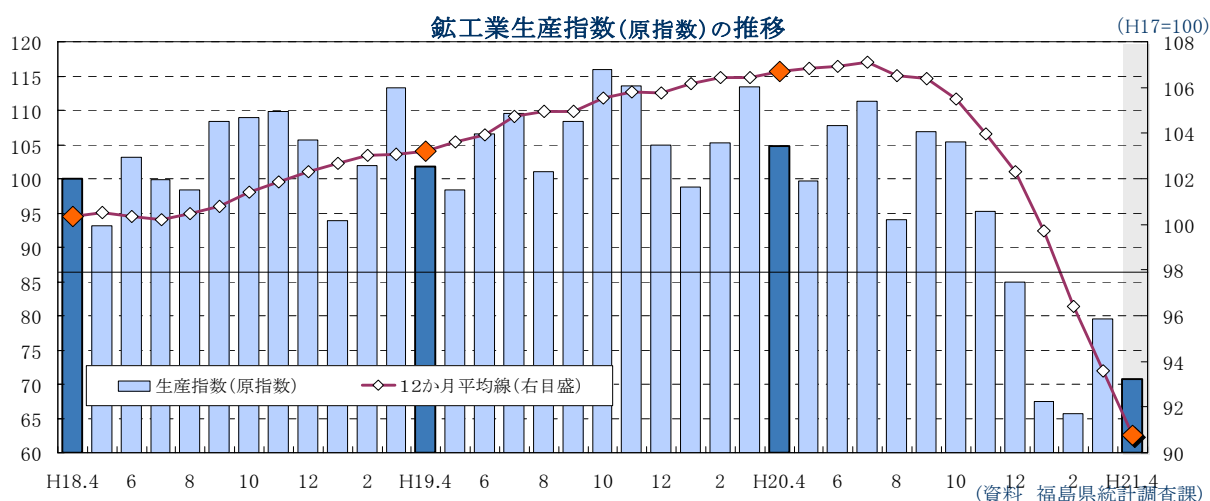
建築主が建築物を建築しようとする場合は、その旨を都道府県知事に届けなければならない、この届出をもとに集計したものが建築物着工統計です。進捗ベースではなく、着工ベースの指標ため速報性があります。「業務用」とは、全建築物から居住専用と居住産業併用を除いたもので、企業の設備投資を反映します。

(3) 生産活動

◆ **鉱工業生産指数(4月)**は原指数**70.8**(速報値)、対前年同月比**32.4%減**となり、9か月連続で前年を下回っている。季節調整済指数は**72.3**(速報値)、対前月比**2.7%減**となり、2か月振りに前月を下回っている。業種別(原指数)では、すべての業種で前年を下回っている。

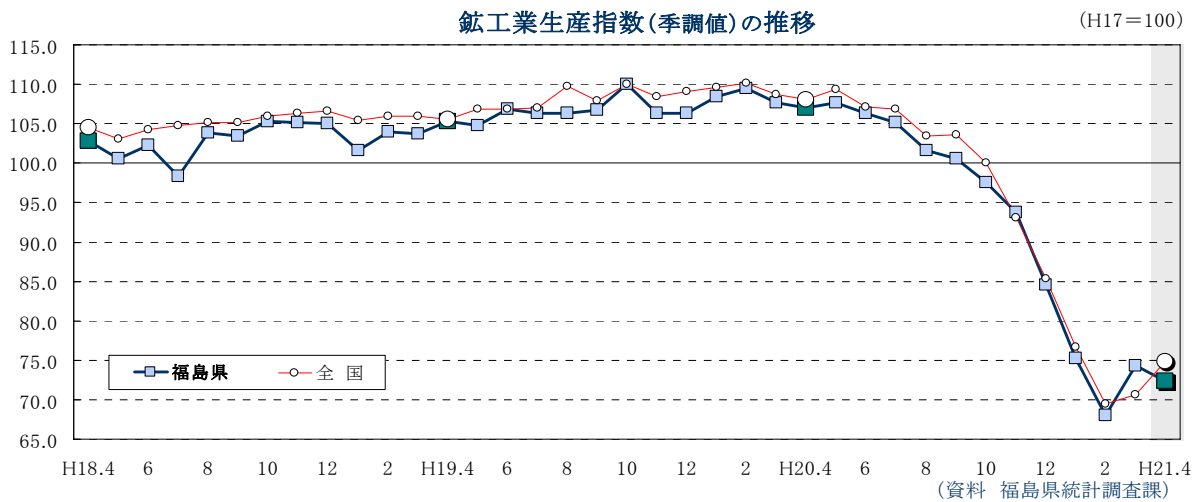
◆ **鉱工業出荷指数(4月)**は原指数**78.3**(速報値)、対前年同月比**29.3%減**となり、7か月連続で前年を下回っている。季節調整済指数は**79.7**(速報値)、対前月比**1.4%増**となり、2か月連続で前月を上回っている。

◆ **鉱工業在庫指数(4月)**は原指数**106.5**(速報値)、対前年同月比**8.4%減**となり、1年11か月振りに前年を下回っている。季節調整済指数は**106.7**(速報値)、対前月比**9.1%減**となり、3か月連続で前月を下回っている。



【鉱工業指数】

鉱工業製品の生産量、出荷量、在庫量を基準年を100として(平成17年=100)指数化したものです。好況時にはモノがよく売れ、企業が製品を増産するため生産、出荷とも上昇します。景気が悪化してくるとモノが売れなくなるため出荷の減少、在庫の増加局面を経て生産の減少に至ります。



【原指数と季節調整済指数】

鉱工業指数の原指数は、指数作成用データをそのまま指数化したもので、大型連休や決算期等の季節的要因の影響を受けて、毎年一定の変動を繰り返しています。長期的な動向をみる場合は、主に原指数の前年同月比が使用されます。

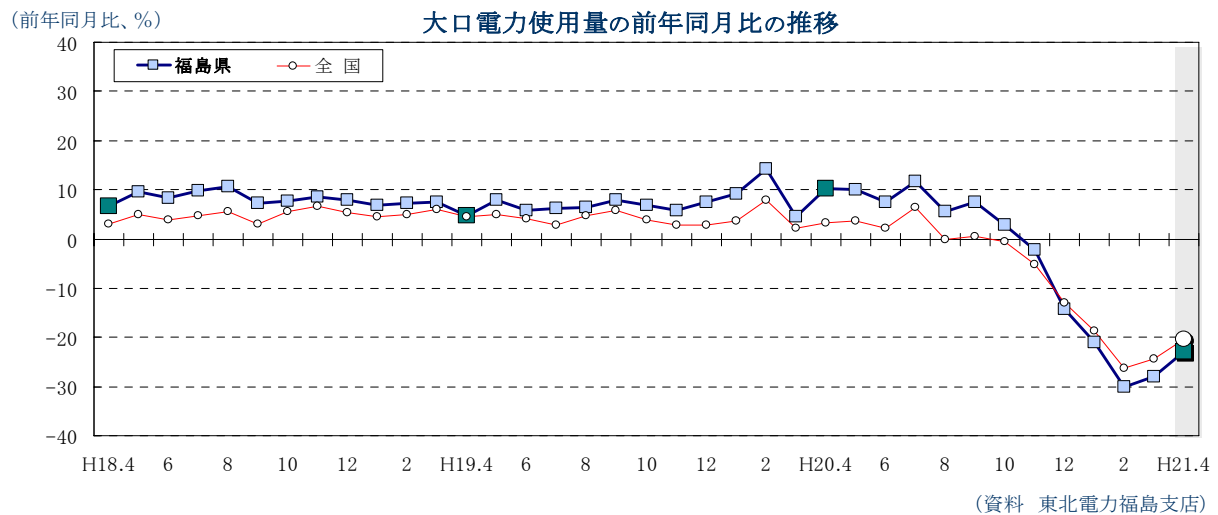
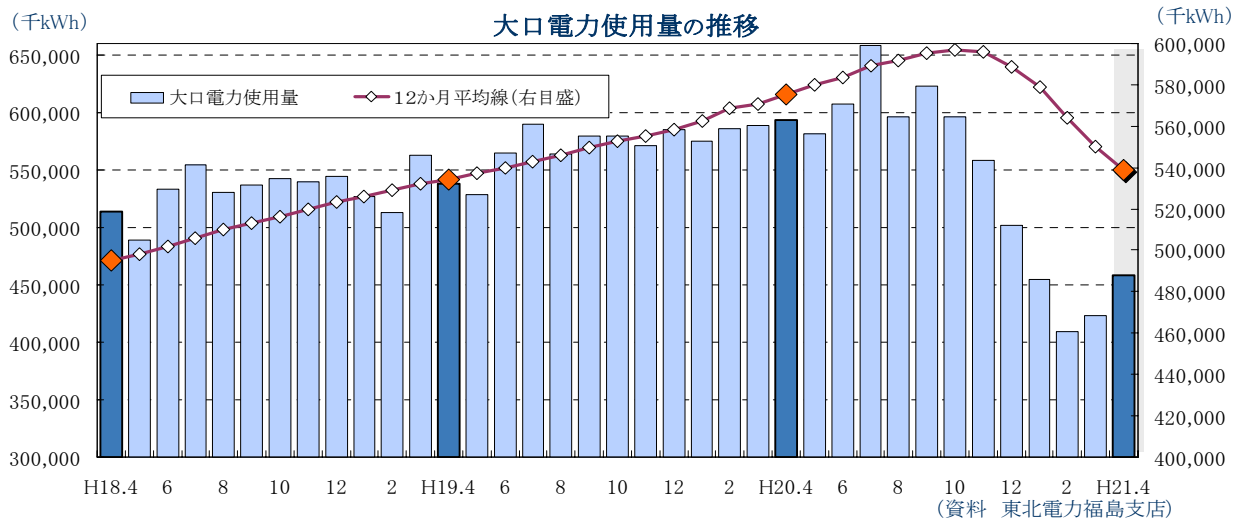
一方、季節調整済指数は、原指数から季節的要因を取り除き、毎月同じ基準で指数の動きがみられるようになっており、直近の動向をみる場合は、主に季節調整済指数の前月比が使用されます。

【前月比と前年同月比】

前年の同じ月と比較した増減を示す「前年同月比」は量的水準の変動を示し、前月と比較した増減を示す「前月比」は直近の変化方向(瞬間風速)を示します。経済統計には季節性を持つものがあり、単純に前月と比較できない場合があるので、季節調整値で前月比を求める場合と、季節性のない統計(例:金利等)では季節調整をかけずに前月比をとる場合があります。

鉱工業指数では原指数の前年同月比で1年前の水準との違いをみて、また、季節調整済指数の前月比で足下の動きをみるというように複合的に利用します。

◆ 大口電力使用量(4月)は457,826千kWh、対前年同月比22.8%減となり、6か月連続で前年を下回っている。



【大口電力使用量】

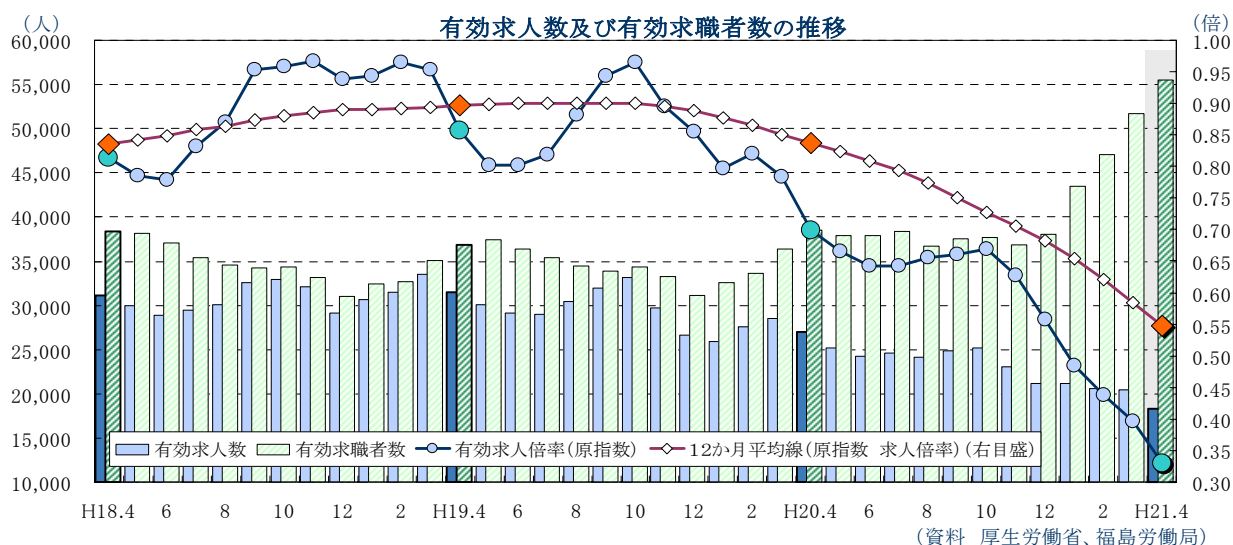
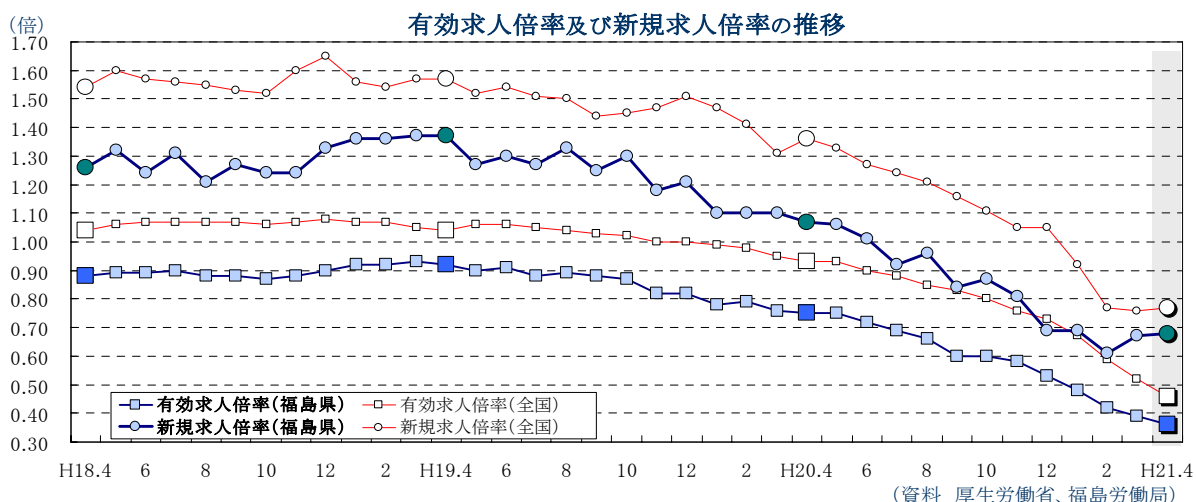
契約電力500kWh以上の大口の電力需要。産業の生産活動における生産要素の一つであるエネルギー面の投入量を示す指標です。主要産業の経済活動を敏感に反映し、速報性があります。

(4) 雇用・労働

◆ 新規求人倍率(4月)は0.68倍(季節調整値)、前月より0.01ポイント上昇した。

◆ 有効求人倍率(4月)は0.36倍(季節調整値)、前月より0.03ポイント低下した。

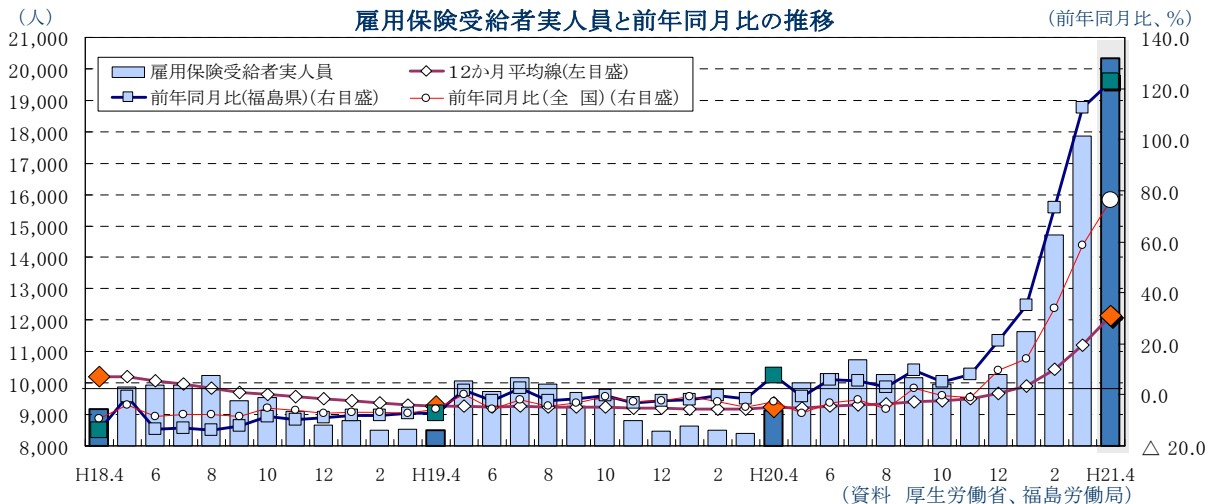
なお、有効求人数は18,262人(対前年同月比32.3%減)となり、18か月連続で前年を下回った。一方、有効求職者数は55,461人(同43.9%増)となり、19か月連続で前年を上回った。



【新規求人倍率と有効求人倍率】

「新規求人」とは、当月受け付けた求人を指し、前月から未充足のまま繰り越された求人と新規求人を含めたものを「有効求人」といいます。同様に、「新規求職」は当月受け付けた求職をいい、「有効求職」は前月から繰り越された求職と新規求職の合計です。有効求人倍率が低いと求職者の割には求人数が少なく雇用情勢が悪化しており、反対に倍率が高いと雇用情勢が良いことを示します。雇用情勢の最新の動きをみるには新規求人倍率をみます。なお、求人倍率は、求人数÷求職者数となりますが、通常公表されている求人倍率は季節調整値のため一致しません。

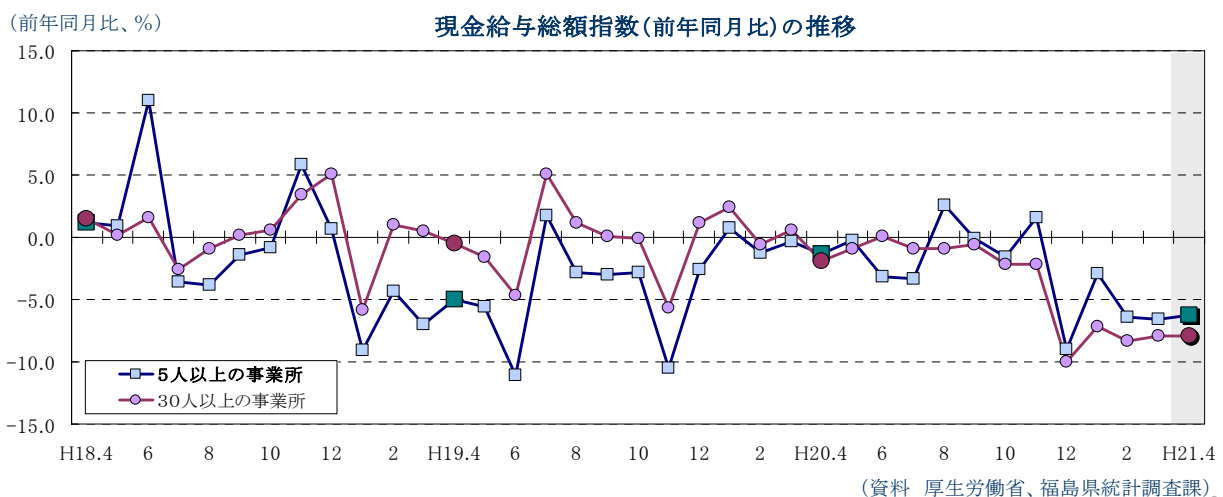
◆ 雇用保険受給者実人員(4月)は20,322人、対前年同月比122.5%増となり、11か月連続で前年を上回った。



【雇用保険受給者実人員】

雇用保険の被保険者が離職後、再就職先が見つからないために失業等給付を受け取っている人の数です。失業動向を示すもので、受給者の増加は雇用情勢の悪化を示します。景気の動きと逆に動きます。

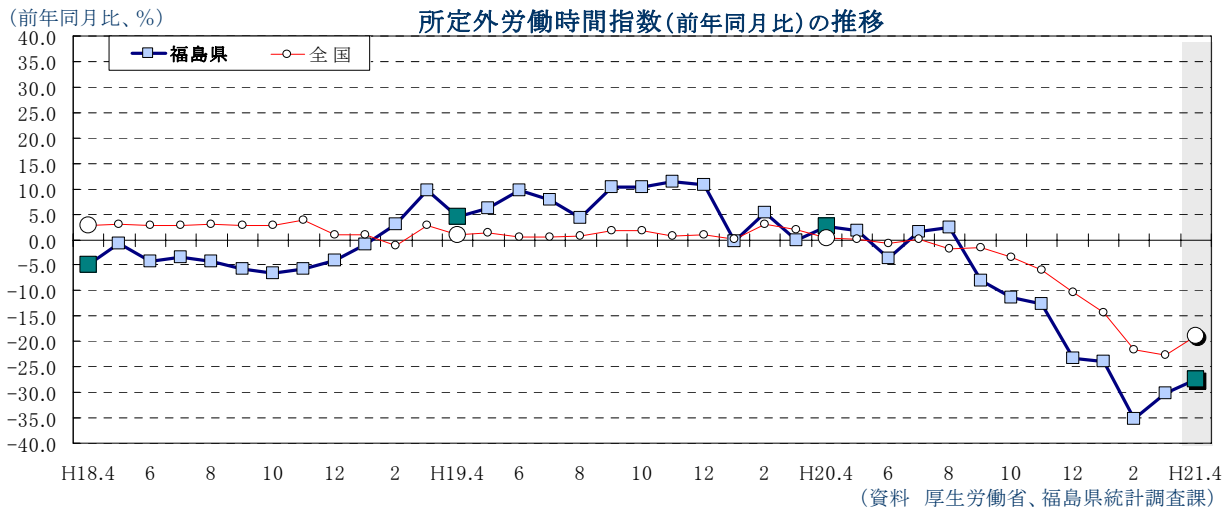
◆ 現金給与総額指数(名目)(4月)は77.9(事業所規模5人以上)、対前年同月比6.3%減となり、5か月連続で前年を下回っている。なお、事業所規模30人以上は77.2、対前年同月比8.1%減となり、11か月連続で前年を下回っている。



【現金給与総額指数】

現金給与総額とは、賃金、給与、手当、賞与など労働の対価として使用者が労働者に支払ったものをすべて合計したもので、所得税、社会保険料等を差し引く前の金額です。これを基準年を100として(現在は平成17年=100)指数化したものです。一般に、賞与のある6、7月や12月は指数が高くなる季節性があるため、前年同月比でみる必要があります。

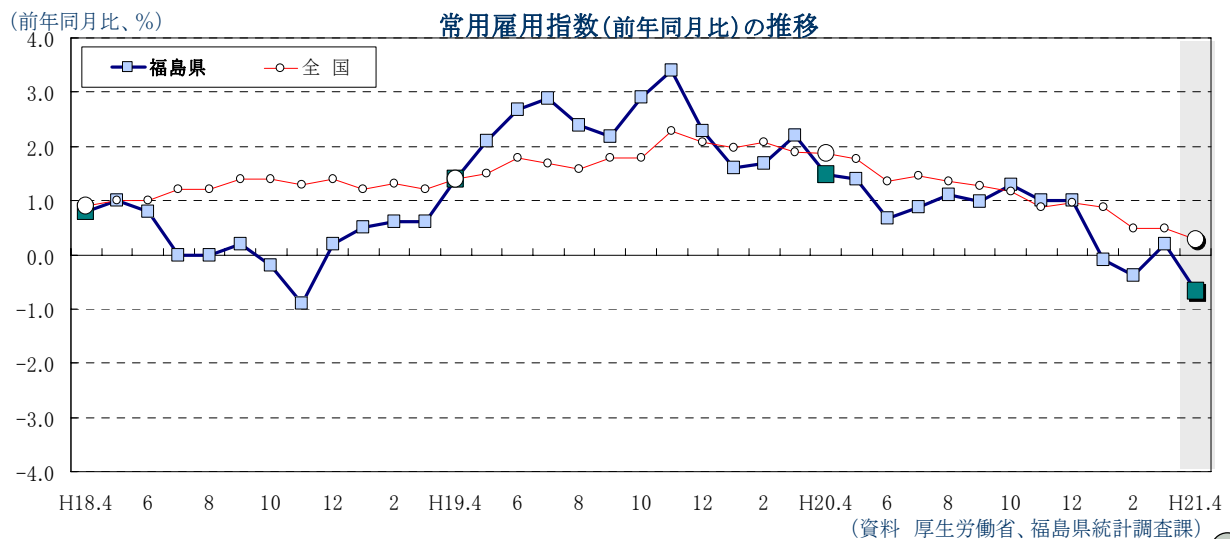
◆ 所定外労働時間指数(4月)は76.3、対前年同月比27.4%減となり、8か月連続で前年を下回っている。



【所定外労働時間指数】

所定外労働時間とは、残業や早出・休日出勤などのことです。これを基準年を100として(現在は平成17年=100)指数化したものです。景気が良くなると、生産活動が活発化し、残業時間の増加で対応することから、景気に敏感に反応します。

◆ 常用雇用指数(4月)は102.9、対前年同月比0.7%減となり、2か月振りに前年を下回っている。

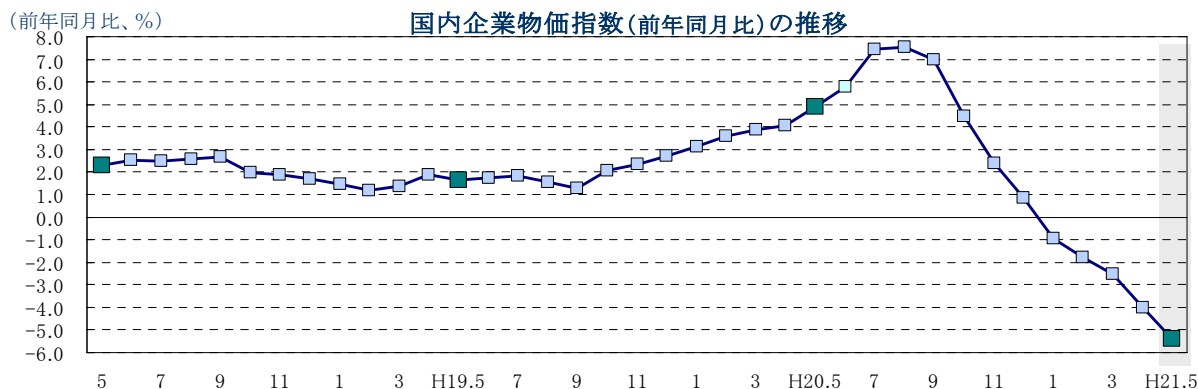


【常用雇用指数】

常用雇用者とは、事業所に雇われている人の数で、一般労働者のほかパートタイム労働者を含みます。これを基準年を100として(現在は平成17年=100)指数化したものです。求人や求職のような希望の数を表すものと違って、実際に雇われている雇用情勢の実態を表します。

(5) 物価

- ◆ 国内企業物価指数(5月)は103.0(速報値)、対前年同月比5.4%減となり、5か月連続で前年を下回っている。なお、対前月比は0.4%減となり、9か月連続で下落している。

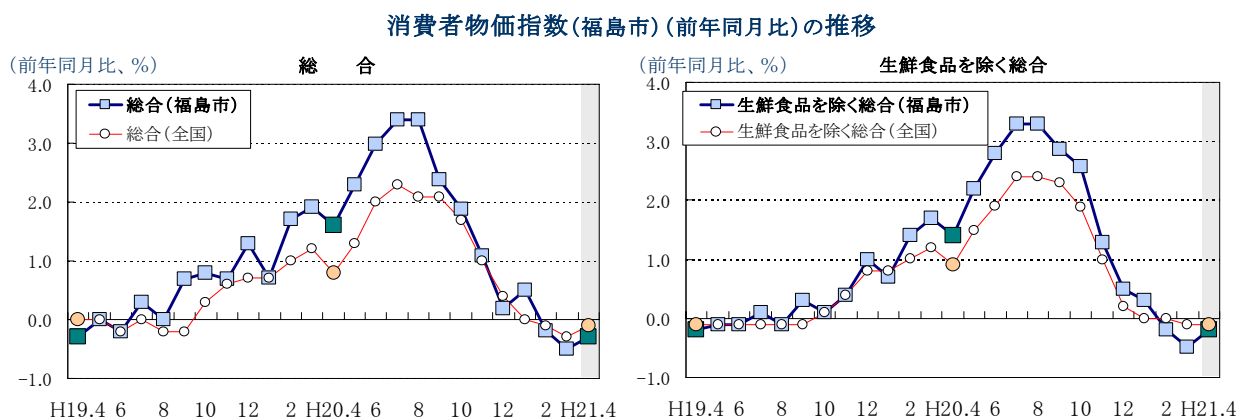


(資料 日本銀行)

【国内企業物価指数】

出荷や卸売り段階での企業間の取引価格の動きを示す指標で、景気動向に敏感に反応します。景気が過熱してモノの需給が引き締まると、企業物価は上昇します。逆に不況期には下落します。日本は原材料を多く輸入に依存しているため、海外市況や為替相場に左右されやすい側面もあります。

- ◆ 福島市消費者物価指数(4月)は101.2、対前年同月比0.3%減となり、3か月連続で前年を下回っている。また、生鮮食品を除く総合でみると101.2、対前年同月比0.2%減となっている。なお、対前月比は0.2%増となり、2か月連続で上昇している。



(資料 総務省統計局)

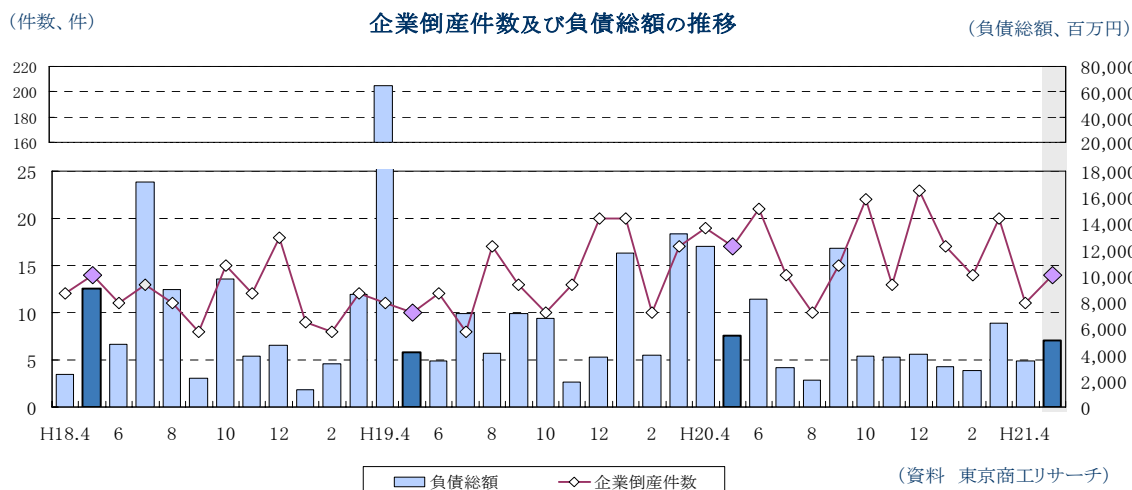
【消費者物価指数】

消費者が平均的に購入する商品やサービスを基準年を100と(現在は平成17年=100)固定して、物価がどのように変化しているかを指数化したものです。また、生鮮食品は天候などの要因によって価格が大幅に変動するため、他の商品やサービスの価格動向を見えにくくなるので「生鮮食品を除く総合」でみることもあります。また、税制や社会保障制度の変更や原油等のエネルギー価格の動向が影響を及ぼすことがあります。

(6) 企業・金融

- ◆ **企業倒産(5月)**は、件数が**14件**、対前年同月比で**17.6%減**となり、**2か月連続**で前年を下回っている。また、負債総額は**50億3,300万円**、対前年同月比で**7.2%減**となり、**5か月連続**で前年を下回っている。

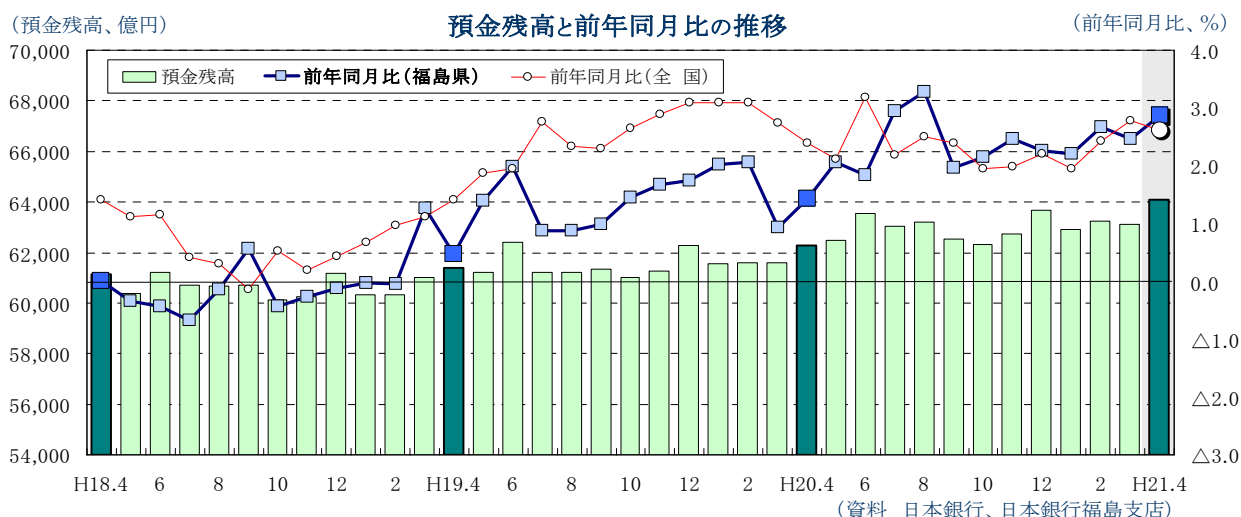
倒産件数を業種別にみると、建設業、製造業がそれぞれ5件と最多となっている。



【企業倒産】

法的な定義はなく、官庁統計に集計したものではありません。民間信用調査機関ごとに定義を設けて集計しています。「法的整理(破産や会社更生手続、民事再生手続等)」と「任意整理(銀行取引停止処分、内整理)」の大きく2つに分けることができます。

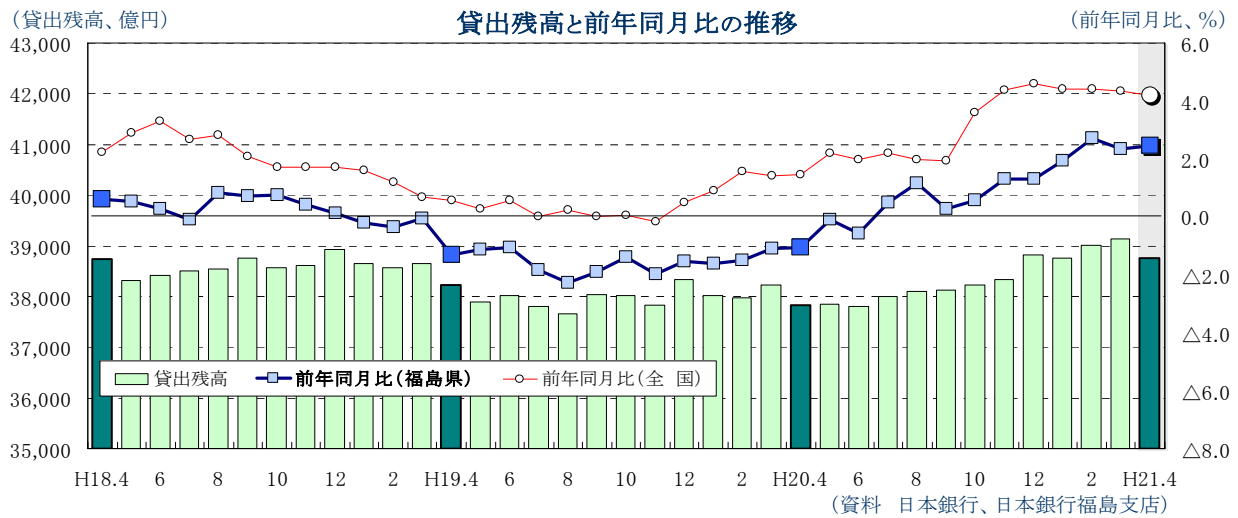
- ◆ **金融機関預金残高(4月)**は総額**6兆4,080億円**、対前年同月比**2.9%増**となり、平成19年3月以降、前年を上回る動きが続いている。



【預金残高】

預金残高の増減率は金融機関の信用力を示します。経営破綻が相次いで信用不安が起きれば、預金が出流します。具体的な近年の例としては、法人預金は売上げ低迷による余資の減少や、預貸相殺の動きが続くと減少し、個人預金は収入が落ち込むと減少します。増加する理由には逆のことがいえます。

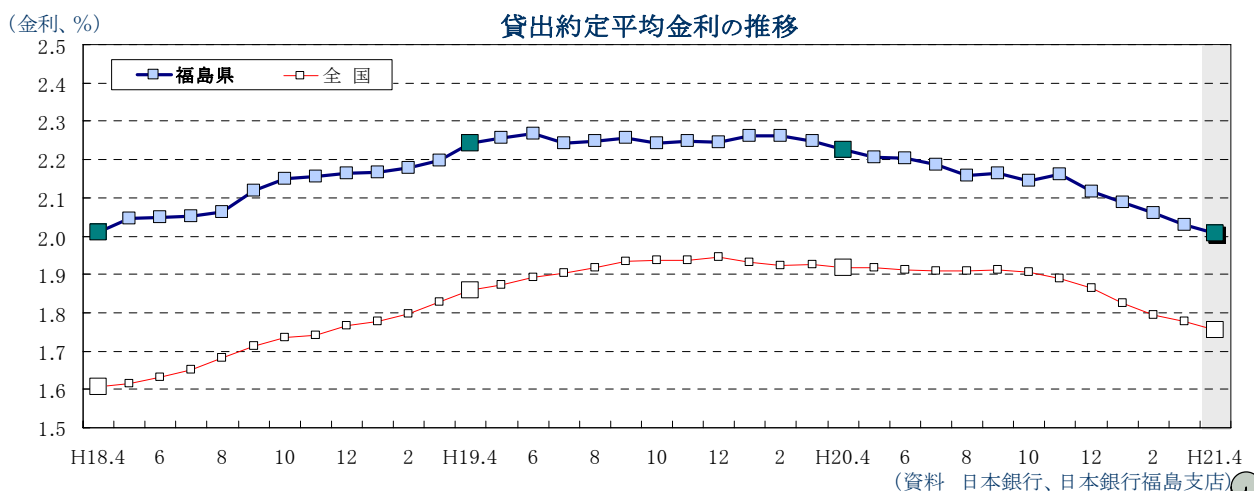
◆ 金融機関貸出残高(4月)は総額3兆8,753億円、対前年同月比2.4%増となり、10か月連続で前年を上回っている。



【貸出残高】

景気拡大期には企業が設備投資を増やし、資金需要が拡大するため貸出残高は増加します。また、銀行の貸出余力が増えれば貸出残高は増加します。具体的な近年の例としては、法人向けは企業が新規借入よりも債務の返済を優先させたり、金融機関が不良債権処理を優先させたりすると、貸出は減少します。個人向けは住宅ローン等が堅調だと増加します。

◆ 貸出約定平均金利(4月)は、2.007%、対前月差0.022ポイント低下し、5か月連続で前月を下回っている。

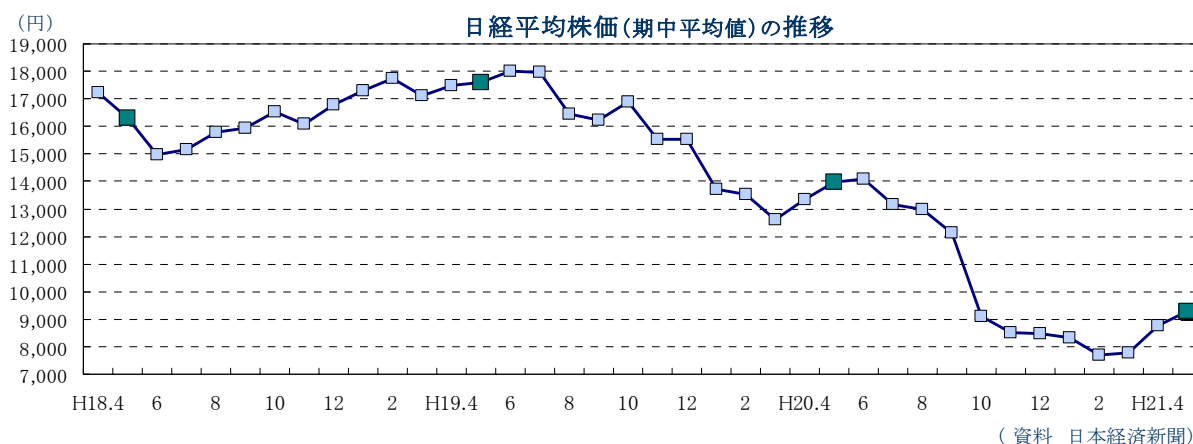


【貸出約定平均金利】

金融機関が過去に貸し出しを行った際の貸出金利を現在の貸出残高で加重平均したものです。銀行融資の金利が現実にはどのくらいになっているかを示す指標です。

(7) 市場

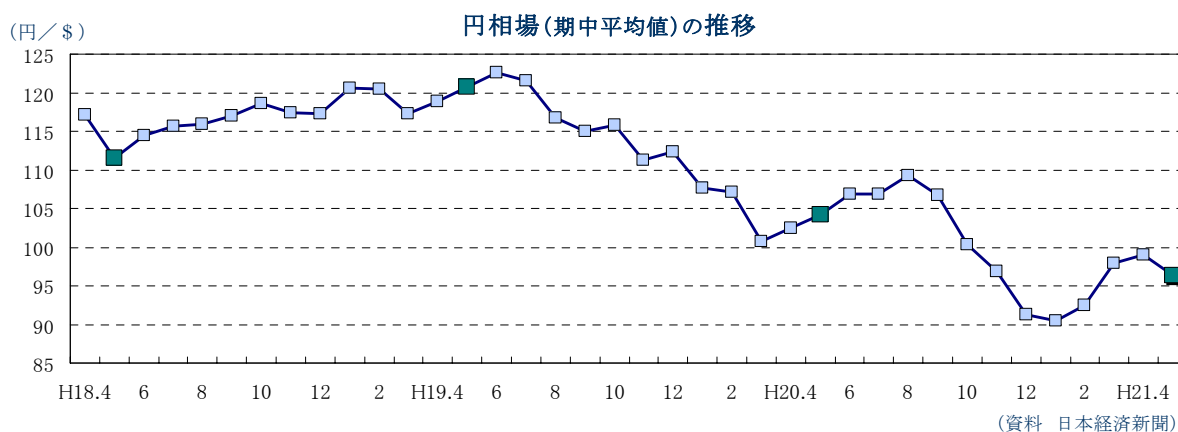
- ◆ 日経平均株価(5月)は9,304円43銭(期中平均値)、前月より536円47銭高となり、3か月連続で前月を上回っている。



【日経平均株価】

日本経済新聞社が東京証券取引所第一部に上場している225銘柄(定期的に入れ替え)を対象に平均金額を算出したもので、株式市場全体の株価水準を示す代表的な指標です。株価が上昇すると、企業資産の含み益が増え、企業活動に好影響を与えます。また、株式取引に直接参加していない消費者や経営者にも心理的に大きな影響を与えるため、景気の先行指標といわれます。

- ◆ 円相場(5月)は96円30銭(期中平均値)、前月より2円70銭の円高となっている。



【円相場】

円とドルの交換比率(対ドルの為替レート)です。為替レートは商品の値段を決めるときと同様に需給バランスで決まります。その通貨を必要とする人が増えれば値上がりしますし、減れば値下がります。為替レートの変動は、外国貿易を行っている企業に直接的な影響を及ぼし、「円高」では輸出業者が損をして輸入業者が得をします。「円安」の場合は逆になります。また、円高になると輸入品価格が低下し、物価下落の要因となり、一方、輸出価格が上昇し、国際競争力を低下させます。円相場が日本経済全体に与える影響はとて大きいいため、政府・日銀が介入する場合があります。

3 主要経済指標

区分	個人消費				建設需要					
	1 大型小売店販売額				2 乗用車新規登録台数		3 新設住宅着工戸数		4 公共工事請負金額	
年月	福島県	福島県	全国	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
	全店舗	既存店	全店舗	既存店	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
	(百万円)	(百万円)	(億円)	(億円)	(台)	(千台)	(戸)	(戸)	(百万円)	(億円)
H18年	230,540	-	211,450	-	74,697	4,642	13,076	1,289,832	204,292	122,838
19	230,215	-	211,988	-	70,420	4,400	11,721	1,060,741	194,217	117,818
20	232,395	-	209,511	-	68,815	4,228	11,853	1,093,485	199,653	-
20年 I	57,624	-	52,009	-	22,913	1,363	2,795	253,924	28,368	26,287
II	56,437	-	50,649	-	15,506	966	2,721	289,663	48,199	28,444
III	56,644	-	50,775	-	16,217	1,036	3,188	291,301	70,027	33,180
IV	61,691	-	56,078	-	14,179	863	3,149	258,597	51,233	27,990
21年 I	56,637	-	49,101	-	17,069	1,044	2,275	199,619	32,136	22,312
1	20,439	-	18,799	-	5,508	320	1,000	86,971	5,975	5,907
2	17,297	-	15,539	-	6,949	429	913	82,962	6,887	6,535
3	19,888	-	17,703	-	10,456	614	882	83,991	15,506	13,845
20年4月	18,832	-	16,812	-	5,102	306	825	97,930	20,622	11,025
5	19,150	-	16,951	-	4,640	296	896	90,804	9,893	7,675
6	18,455	-	16,908	-	5,764	364	1,000	100,929	17,684	9,743
7	19,512	-	18,661	-	5,843	383	1,034	97,212	24,155	12,202
8	19,670	-	16,531	-	3,972	255	692	96,905	24,773	9,253
9	17,462	-	15,591	-	6,402	397	1,462	97,184	21,099	11,724
10	18,569	-	16,668	-	5,162	315	1,048	92,123	18,016	11,697
11	19,252	-	17,805	-	5,016	296	946	84,277	14,908	8,443
12	23,871	-	21,577	-	4,001	253	1,155	82,197	18,309	7,850
1	20,329	-	18,069	-	4,494	256	733	70,688	9,032	6,019
2	16,899	-	14,518	-	5,056	325	783	62,303	4,755	6,349
3	19,410	-	16,514	-	7,519	463	759	66,628	18,349	15,969
21年4月	18,490	-	15,960	-	3,952	236	744	66,198	15,631	13,288
5	-	-	-	-	3,884	245	-	-	9,411	7,866

対前年同月(期)比(%)																				
H18年	1.8	△	2.6	△	0.9	△	1.2	△	1.8	△	2.2	△	1.7	△	4.3	△	13.6	△	5.2	
19	△	0.1	△	1.1	△	0.3	△	1.0	△	5.7	△	5.2	△	10.4	△	17.8	△	4.9	-	
20		0.9	△	1.1	△	1.2	△	2.5	△	2.3	△	3.9		1.1	△	3.1		2.8	-	
20年 I		0.7	△	0.5	△	1.0	△	0.3		0.9	△	0.7		8.9	△	9.0		3.5	△	5.2
II		1.1	△	2.0	△	1.3	△	2.7	△	0.1	△	0.5	△	9.0	△	11.0	△	24.9	△	8.4
III		0.4	△	1.4	△	0.9	△	2.0		0.0	△	1.5		17.2		40.2		17.6		4.7
IV		1.5	△	0.4	△	3.2	△	4.6	△	11.4	△	14.2	△	8.6		4.1		21.7	△	2.8
21年 I	△	1.7	△	3.4	△	5.6	△	7.2	△	25.5	△	23.4	△	18.6	△	21.4		13.3	△	15.1
1	△	2.1	△	2.6	△	0.8	△	2.0		3.9		3.8		9.8	△	5.7	△	31.1	△	3.5
2		2.3		0.5		2.7		1.2		4.9		1.0		25.8	△	5.0		5.6		13.1
3		2.3		0.9		1.8		0.2	△	2.9	△	4.0	△	5.1	△	15.6		26.8	△	12.6
20年4月		0.9	△	2.4	△	0.6	△	2.2		8.5		5.4	△	23.3	△	8.7		14.1	△	4.7
5		1.0	△	2.0	△	0.5	△	2.0	△	4.1	△	3.6		8.0	△	6.5	△	48.9	△	9.6
6		1.4	△	1.5	△	2.6	△	4.0	△	3.5	△	2.5	△	7.8	△	16.7	△	34.0	△	11.3
7		2.2	△	0.1		0.3	△	0.7		12.6		7.1		7.7		19.0		8.0		13.8
8	△	0.5	△	2.6	△	1.0	△	2.2	△	4.2	△	8.0	△	20.3		53.6		38.8	△	6.0
9	△	0.5	△	1.4	△	2.1	△	3.3	△	6.9	△	4.5		63.9		54.2		9.1		5.5
10		0.6	△	1.5	△	2.9	△	4.3	△	3.2	△	6.3		10.7		19.8		0.9	△	0.4
11		4.9		2.9	△	1.7	△	3.1	△	18.3	△	18.9	△	17.8		0.0		34.6	△	2.8
12	△	0.4	△	2.1	△	4.8	△	6.2	△	11.7	△	17.3	△	14.2	△	5.8		39.3	△	6.4
1	△	0.5	△	2.7	△	3.8	△	5.5	△	18.4	△	20.0	△	26.7	△	18.7		51.2		1.9
2	△	2.3	△	3.7	△	6.5	△	8.1	△	27.2	△	24.4	△	14.2	△	24.9	△	30.9	△	2.8
3	△	2.4	△	3.7	△	6.7	△	8.2	△	28.1	△	24.5	△	13.9	△	20.7		18.3		15.3
21年4月	△	1.8	△	3.8	△	5.0	△	6.7	△	22.5	△	22.8	△	9.8	△	32.4	△	24.2		20.5
5		-		-		-		-	△	16.3	△	17.4		-		-	△	4.9		2.5
備考	百貨店とスーパーの計				乗用車、軽自動車の計				持家、貸家、給与住宅、分譲住宅の計				年表示は、年度ベース 国の機関と地方の機関の計							
資料	「商業動態統計調査」				「新車登録台数実績表」				「月刊住宅着工統計」				「公共工事前払金保証統計」							
出所	経済産業省、東北経済産業局				自動車販売店協会 軽自動車協会				国土交通省				東日本建設保証株式会社							

区分	建設需要		生産活動											
	5業務用建築物着工棟数		6 鉱工業生産指数				7 鉱工業出荷指数				8 鉱工業在庫指数			
年月	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
			原指数	原指数	季調値	季調値	原指数	原指数	季調値	季調値	原指数	原指数	季調値	季調値
	(棟)	(棟)												
H18年	2,676	114,861	102.3	104.5	-	-	103.6	104.6	-	-	100.8	102.1	-	-
19	2,208	98,076	105.8	107.4	-	-	109.4	107.8	-	-	105.0	103.9	-	-
20	2,140	92,870	102.3	103.8	-	-	108.5	104.3	-	-	118.5	106.7	-	-
20年 I	505	21,880	105.8	109.1	108.5	109.5	111.1	111.2	114.4	110.5	115.1	105.6	112.0	105.2
II	452	23,173	104.1	105.0	107.0	108.1	111.3	104.6	114.2	108.4	111.9	104.2	113.2	105.4
III	592	24,660	104.1	105.4	102.4	104.6	111.6	105.9	108.9	105.1	118.2	106.1	118.8	106.7
IV	591	23,157	95.2	95.8	92.0	92.8	99.8	95.6	97.4	93.5	128.8	110.7	130.3	109.4
21年 I	440	18,850	70.9	71.4	72.5	72.3	73.8	73.9	75.7	73.9	129.4	104.2	125.9	103.8
1	157	7,196	98.8	101.6	108.5	109.6	101.8	102.0	115.3	110.7	113.9	107.7	110.9	105.1
2	184	7,551	105.2	109.1	109.5	110.1	110.4	109.6	114.9	111.4	114.0	108.5	110.1	105.2
3	164	7,133	113.5	116.5	107.6	108.7	121.2	122.1	113.0	109.4	117.4	100.5	114.9	105.2
20年4月	152	7,447	104.8	104.2	107.0	108.0	110.8	103.9	112.8	108.6	116.3	101.7	116.5	104.7
5	123	7,466	99.7	102.2	107.7	109.3	108.0	101.5	117.0	109.7	108.7	104.9	110.1	105.3
6	177	8,260	107.8	108.7	106.4	107.1	115.2	108.5	112.8	106.9	110.7	106.1	113.0	106.2
7	213	8,095	111.4	110.6	105.1	106.8	114.9	110.4	110.2	107.4	120.5	107.1	117.6	106.3
8	147	8,450	94.1	95.5	101.6	103.5	105.4	96.0	109.8	103.9	117.0	106.5	118.7	106.1
9	232	8,115	106.9	110.0	100.6	103.6	114.4	111.3	106.8	104.0	117.1	104.8	120.0	107.7
10	207	7,950	105.4	105.9	97.6	100.1	107.8	103.7	103.1	100.9	128.8	110.1	129.6	108.9
11	216	7,789	95.2	94.4	93.8	93.1	100.8	93.4	100.5	93.6	128.4	113.1	130.0	109.5
12	168	7,418	84.9	87.0	84.6	85.3	90.7	89.6	88.7	86.0	129.1	109.0	131.4	109.7
1	137	6,554	67.5	70.2	75.2	76.7	67.0	69.8	77.0	76.7	135.1	110.7	131.5	108.0
2	141	6,423	65.7	67.2	68.0	69.5	68.9	69.4	71.5	72.0	133.2	106.7	128.7	103.5
3	162	5,873	79.5	76.7	74.3	70.6	85.6	82.6	78.6	73.1	120.0	95.3	117.4	99.8
21年4月	112	5,924	70.8	72.2	72.3	74.8	78.3	72.0	79.7	75.3	106.5	94.4	106.7	97.1
5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	対前年同月(期)比(%)				対前月(期)比				対前年同月(期)比(%)				対前月(期)比			
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
H18年	△ 3.0	0.6	2.3	4.5	-	-	3.6	4.6	-	-	0.8	2.1	-	-	-	-
19	△ 17.5	△ 14.6	3.4	2.8	-	-	5.6	3.1	-	-	4.2	1.8	-	-	-	-
20	△ 3.1	△ 5.3	△ 3.3	△ 3.4	-	-	△ 0.8	△ 3.2	-	-	12.9	2.7	-	-	-	-
20年 I	△ 3.3	△ 11.6	2.6	2.4	0.8	0.3	5.3	3.2	2.0	0.5	9.8	2.1	4.4	△ 0.2		
II	△ 30.8	△ 23.5	1.9	0.8	△ 1.4	△ 1.3	6.3	1.0	△ 0.2	△ 1.9	7.9	1.7	1.1	0.2		
III	21.3	△ 8.9	△ 2.1	△ 1.4	△ 4.3	△ 3.2	0.1	△ 1.5	△ 4.6	△ 3.0	11.1	2.3	4.9	1.2		
IV	8.4	1.0	△ 14.6	△ 14.5	△ 10.2	△ 11.3	△ 14.0	△ 14.9	△ 10.6	△ 11.0	22.7	4.4	9.7	2.5		
21年 I	△ 12.9	△ 13.8	△ 33.0	△ 34.6	△ 21.2	△ 22.1	△ 33.6	△ 33.5	△ 22.3	△ 21.0	12.4	△ 1.3	△ 3.4	△ 5.1		
1	△ 4.3	△ 10.7	5.2	3.1	2.1	0.5	8.4	3.9	2.9	0.1	9.7	2.0	2.5	△ 0.4		
2	14.3	△ 8.4	3.1	5.3	0.9	0.5	6.4	6.0	△ 0.3	0.6	8.0	2.3	△ 0.7	0.1		
3	△ 16.8	△ 15.5	0.2	△ 0.7	△ 1.7	△ 1.3	1.9	0.2	△ 1.7	△ 1.8	11.7	1.9	4.4	0.0		
20年4月	△ 21.6	△ 17.6	2.9	1.8	△ 0.6	△ 0.6	6.7	2.6	△ 0.2	△ 0.7	11.9	1.0	1.4	△ 0.5		
5	△ 36.9	△ 17.9	1.4	0.9	0.7	1.2	7.6	1.5	3.7	1.0	6.4	1.5	△ 5.5	0.6		
6	△ 33.0	△ 32.0	1.2	△ 0.2	△ 1.2	△ 2.0	4.8	△ 0.8	△ 3.6	△ 2.6	5.4	2.6	2.6	0.9		
7	△ 2.3	△ 3.0	1.7	2.3	△ 1.2	△ 0.3	1.5	3.0	△ 2.3	0.5	11.9	2.1	4.1	0.1		
8	8.1	45.7	△ 6.8	△ 7.2	△ 3.3	△ 3.1	△ 1.9	△ 7.1	△ 0.4	△ 3.3	11.6	1.7	0.9	△ 0.2		
9	73.1	36.1	△ 1.4	0.4	△ 1.0	0.1	0.5	△ 0.5	△ 2.7	0.1	9.8	3.1	1.1	1.5		
10	13.7	14.5	△ 9.1	△ 6.6	△ 3.0	△ 3.4	△ 8.3	△ 7.1	△ 3.5	△ 3.0	22.9	4.4	8.0	1.1		
11	30.9	△ 3.3	△ 16.2	△ 16.5	△ 3.9	△ 7.0	△ 14.2	△ 17.0	△ 2.5	△ 7.2	23.3	4.3	0.3	0.6		
12	△ 15.2	△ 6.6	△ 19.1	△ 20.7	△ 9.8	△ 8.4	△ 19.6	△ 20.7	△ 11.7	△ 8.1	21.7	4.8	1.1	0.2		
1	△ 12.7	△ 8.9	△ 31.7	△ 30.9	△ 11.1	△ 10.1	△ 34.2	△ 31.6	△ 13.2	△ 10.8	18.6	2.8	0.1	△ 1.5		
2	△ 23.4	△ 14.9	△ 37.5	△ 38.4	△ 9.6	△ 9.4	△ 37.6	△ 36.7	△ 7.1	△ 6.1	16.8	△ 1.7	△ 2.1	△ 4.2		
3	△ 1.2	△ 17.7	△ 30.0	△ 34.2	9.3	1.6	△ 29.4	△ 32.4	9.9	1.5	2.2	△ 5.2	△ 8.8	△ 3.6		
21年4月	△ 26.3	△ 20.5	△ 32.4	△ 30.7	△ 2.7	5.9	△ 29.3	△ 30.7	1.4	3.0	△ 8.4	△ 7.2	△ 9.1	△ 2.7		
5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
備考	全建築物から居住専用住宅、居住産業併用住宅を除いたもの		平成17年=100				平成17年=100				平成17年=100					
資料出所	「建築統計月報」国土交通省		「鉱工業指数月報」福島県経済産業省													

区分	生産活動		雇用・労働							
	9 大口電力使用量		10 新規求人倍率		11 有効求人倍率		12 有効求人数		13 有効求職者数	
年月	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
	(千kWh)	(百万kWh)	(倍)	(倍)	(倍)	(倍)	(人)	(千人)	(人)	(千人)
H18年	6,279,060	283,663	1.28	1.57	0.89	1.06	31,063	2,295	34,924	2,164
19	6,702,016	296,027	1.30	1.52	0.89	1.04	30,607	2,180	34,445	2,094
20	7,064,775	298,666	0.96	1.25	0.68	0.88	25,123	1,832	36,828	2,091
20年 I	1,749,947	73,644	1.10	1.40	0.78	0.97	27,350	2,012	34,190	2,006
II	1,782,399	75,097	1.05	1.32	0.74	0.92	25,484	1,862	38,089	2,179
III	1,876,650	79,356	0.91	1.20	0.65	0.85	24,525	1,772	37,573	2,080
IV	1,655,779	70,570	0.79	1.07	0.57	0.76	23,133	1,681	37,461	2,101
21年 I	1,287,467	56,545	0.66	0.82	0.43	0.59	20,720	1,513	47,412	2,508
1	575,201	23,953	1.10	1.47	0.78	0.99	25,961	1,956	32,541	1,948
2	585,974	24,497	1.10	1.41	0.79	0.98	27,566	2,028	33,607	1,997
3	588,772	25,194	1.10	1.31	0.76	0.95	28,523	2,051	36,423	2,072
20年4月	593,381	24,338	1.07	1.36	0.75	0.93	26,959	1,956	38,541	2,204
5	581,751	24,781	1.06	1.33	0.75	0.93	25,196	1,840	37,874	2,187
6	607,267	25,977	1.01	1.27	0.72	0.90	24,296	1,790	37,853	2,146
7	657,869	27,511	0.92	1.24	0.69	0.88	24,621	1,783	38,360	2,114
8	595,959	25,730	0.96	1.21	0.66	0.85	24,122	1,740	36,747	2,045
9	622,822	26,115	0.84	1.16	0.60	0.83	24,831	1,794	37,611	2,083
10	596,385	25,581	0.87	1.11	0.60	0.80	25,172	1,796	37,621	2,142
11	558,103	23,437	0.81	1.05	0.58	0.76	23,072	1,676	36,786	2,080
12	501,291	21,552	0.69	1.05	0.53	0.73	21,156	1,570	37,976	2,080
1	454,429	19,471	0.69	0.92	0.48	0.67	21,107	1,549	43,548	2,307
2	409,551	18,038	0.61	0.77	0.42	0.59	20,573	1,511	47,013	2,486
3	423,487	19,036	0.67	0.76	0.39	0.52	20,481	1,478	51,674	2,732
21年4月	457,826	19,359	0.68	0.77	0.36	0.46	18,262	1,334	55,461	3,000
5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	対前年同月(期)比(%)		対前月(期)(ポイント)				対前年同月(期)比(%)			
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
H18年	8.0	4.4	0.07	0.11	0.09	0.11	4.5	6.1	△ 5.8	△ 4.7
19	6.7	4.4	0.02	0.05	0.00	0.02	△ 1.5	△ 5.0	△ 1.4	△ 3.2
20	5.4	0.9	△ 0.34	△ 0.27	△ 0.21	△ 0.16	△ 17.9	△ 16.0	△ 6.9	△ 0.1
20年 I	9.2	4.6	△ 0.13	△ 0.08	△ 0.06	△ 0.03	△ 14.2	△ 12.4	△ 2.3	△ 4.0
II	9.3	3.1	△ 0.05	△ 0.08	△ 0.04	△ 0.05	△ 15.7	△ 15.2	△ 3.3	△ 2.9
III	8.3	2.3	△ 0.14	△ 0.12	△ 0.09	△ 0.07	△ 19.5	△ 17.1	△ 8.6	△ 0.6
IV	△ 4.6	△ 6.2	△ 0.12	△ 0.13	△ 0.08	△ 0.09	△ 22.5	△ 19.6	△ 13.9	△ 6.3
21年 I	△ 26.4	△ 23.2	△ 0.13	△ 0.25	△ 0.14	△ 0.17	△ 24.2	△ 24.8	△ 38.7	△ 25.0
1	9.2	3.8	△ 0.11	△ 0.04	△ 0.04	△ 0.01	△ 15.3	△ 11.4	△ 0.2	△ 3.4
2	14.2	8.0	0.00	△ 0.06	0.01	△ 0.01	△ 12.5	△ 11.0	△ 2.9	△ 3.1
3	4.6	2.2	0.00	△ 0.10	△ 0.03	△ 0.03	△ 14.8	△ 14.6	△ 3.7	△ 5.4
20年4月	10.3	3.3	△ 0.03	0.05	△ 0.01	△ 0.02	△ 14.5	△ 14.4	△ 4.6	△ 3.8
5	10.1	3.8	△ 0.01	△ 0.03	0.00	0.00	△ 16.1	△ 15.6	△ 1.2	△ 3.4
6	7.6	2.2	△ 0.05	△ 0.06	△ 0.03	△ 0.03	△ 16.5	△ 15.5	△ 4.2	△ 1.4
7	11.6	6.5	△ 0.09	△ 0.03	△ 0.03	△ 0.02	△ 15.2	△ 15.9	△ 8.3	△ 0.1
8	5.7	△ 0.0	0.04	△ 0.03	△ 0.03	△ 0.03	△ 20.7	△ 18.8	△ 6.5	△ 0.9
9	7.5	0.6	△ 0.12	△ 0.05	△ 0.06	△ 0.02	△ 22.4	△ 16.7	△ 10.9	△ 2.9
10	2.9	△ 0.5	0.03	△ 0.05	0.00	△ 0.03	△ 24.0	△ 18.8	△ 9.6	△ 3.3
11	△ 2.3	△ 5.2	△ 0.06	△ 0.06	△ 0.02	△ 0.04	△ 22.5	△ 20.7	△ 10.6	△ 4.8
12	△ 14.3	△ 13.0	△ 0.12	0.00	△ 0.05	△ 0.03	△ 20.5	△ 19.3	△ 22.1	△ 11.2
1	△ 21.0	△ 18.7	0.00	△ 0.13	△ 0.05	△ 0.06	△ 18.7	△ 20.8	△ 33.8	△ 18.4
2	△ 30.1	△ 26.4	△ 0.08	△ 0.15	△ 0.06	△ 0.08	△ 25.4	△ 25.5	△ 39.9	△ 24.5
3	△ 28.1	△ 24.4	0.06	△ 0.01	△ 0.03	△ 0.07	△ 28.2	△ 27.9	△ 41.9	△ 31.8
21年4月	△ 22.8	△ 20.5	0.01	0.01	△ 0.03	△ 0.06	△ 32.3	△ 31.8	△ 43.9	△ 36.1
5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
備考	県は東北電力、国は電力10社計 四半期値は、月平均値		学卒を除きパートを含む。 新規、有効求人倍率の年値は原数値、各月の値は季節調整値 四半期値は各期ごとの平均							
資料	東北電力株式会社福島支店		「雇用失業情勢」							
出所	電気事業連合会		福島労働局職業安定部							

区分	雇用・労働										物価
	14 雇用保険受給者実人員		15 現金給与総額 指数(名目)		16 所定外労働時間指数		17 常用雇用指数		18 パートタイム 労働者比率		
年月	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	全国
	(人)	(千人)							(%)	(%)	
H18年	9,494	593	101.7	100.2	95.6	102.6	100.3	101.0	16.0	25.5	102.2
19	9,196	570	96.4	99.5	102.5	103.4	102.3	102.8	19.4	26.1	104.0
20	9,658	561	94.5	99.9	98.3	100.6	103.6	104.3	19.4	26.1	108.8
20年 I	8,509	520	82.4	84.2	101.9	105.4	102.3	102.7	19.6	26.1	106.2
II	9,815	540	98.5	102.4	101.6	103.1	103.9	103.9	19.7	25.8	108.8
III	10,386	605	91.0	94.2	98.5	100.5	103.9	104.2	18.7	26.2	112.2
IV	9,921	580	106.0	114.9	91.2	100.2	104.3	104.2	19.2	26.4	107.8
21年 I	14,747	701	78.0	81.7	71.3	84.6	102.2	103.3	23.9	27.2	104.3
1	8,627	542	82.3	84.6	94.5	100.2	102.3	102.9	19.6	26.2	105.7
2	8,494	518	81.3	82.3	105.5	106.0	102.2	102.8	19.8	26.0	106.2
3	8,406	499	83.5	85.7	105.7	109.9	102.3	102.3	19.3	26.0	106.7
20年4月	9,132	500	83.1	84.3	105.1	108.1	103.6	103.7	19.2	25.6	107.7
5	9,998	552	80.7	83.0	100.7	100.6	104.0	104.0	19.7	25.8	108.9
6	10,315	568	131.8	139.8	99.1	100.7	104.0	104.1	20.2	26.0	109.9
7	10,724	608	105.3	116.0	101.1	102.6	104.1	104.3	18.7	26.1	112.4
8	10,276	601	87.2	85.0	98.5	97.9	104.0	104.1	18.2	26.1	112.5
9	10,157	606	80.5	81.6	96.0	101.0	103.7	104.1	19.1	26.3	111.8
10	9,971	597	80.6	82.2	93.5	102.0	104.2	104.1	19.0	26.3	109.5
11	9,529	557	84.1	86.0	95.5	101.1	104.3	104.2	19.3	26.4	107.5
12	10,264	586	153.3	176.5	84.7	97.4	104.3	104.3	19.4	26.5	106.3
1	11,657	619	79.9	82.3	71.9	85.8	102.2	103.8	22.9	27.2	104.7
2	14,718	693	76.1	80.3	68.4	83.0	101.8	103.3	24.2	26.9	104.3
3	17,866	792	78.0	82.4	73.7	84.9	102.5	102.8	24.5	27.4	104.0
21年4月	20,322	882	77.9	82.0	76.3	87.7	102.9	104.0	24.2	26.9	103.4
5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	P 103.0

	対前年同月(期)比(%)												対前月(期)(ポイント)		対前年同月(期)比(%)
	△		△		△		△		△		△		△		
H18年	△ 9.2	△ 6.8	△ 1.7	0.3	△ 4.4	2.6	△ 1.0	1.0	0.3	0.1	2.2				
19	△ 3.1	△ 3.9	△ 4.7	△ 0.7	△ 7.3	0.8	△ 2.0	1.8	3.4	0.6	1.8				
20	△ 5.0	△ 1.6	△ 2.0	0.3	△ 4.1	△ 2.7	△ 1.3	1.5	0.0	0.0	4.6				
20年 I	△ 1.3	△ 2.7	△ 0.2	0.8	△ 1.7	1.8	△ 1.8	2.0	0.0	△ 0.3	3.5				
II	△ 4.1	△ 4.5	△ 1.9	0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 1.3	1.7	0.1	△ 0.3	4.9				
III	△ 5.9	△ 1.7	△ 0.5	△ 0.4	△ 1.5	△ 1.1	△ 1.0	1.4	△ 1.0	0.4	7.3				
IV	11.1	△ 2.5	△ 4.6	△ 1.2	△ 15.9	△ 6.6	△ 1.2	1.0	0.5	0.2	2.6				
21年 I	73.3	34.9	△ 5.3	△ 3.0	△ 30.0	△ 19.7	△ 0.1	0.6	4.7	0.8	△ 1.8				
1	△ 1.9	△ 0.7	△ 0.7	1.0	△ 0.2	0.2	△ 1.6	2.0	△ 0.1	△ 0.2	3.1				
2	△ 0.3	△ 2.6	△ 1.2	0.7	△ 5.3	3.0	△ 1.7	2.1	△ 0.2	△ 0.2	3.6				
3	△ 1.6	△ 4.8	△ 0.4	0.9	△ 0.0	2.0	△ 2.2	1.9	△ 0.5	△ 0.1	3.9				
20年4月	△ 7.6	△ 2.7	△ 1.3	0.1	△ 2.5	0.3	△ 1.5	1.9	△ 0.1	△ 0.3	4.1				
5	△ 0.7	△ 7.4	△ 0.2	0.2	△ 1.7	0.2	△ 1.4	1.8	△ 0.5	0.2	4.9				
6	△ 6.1	△ 3.1	△ 3.2	△ 0.2	△ 3.7	△ 0.7	△ 0.7	1.4	△ 0.5	0.2	5.8				
7	△ 5.4	△ 1.8	△ 3.3	△ 0.3	△ 1.6	0.1	△ 0.9	1.5	△ 1.5	0.1	7.5				
8	△ 2.9	△ 5.7	△ 2.6	△ 0.6	△ 2.5	△ 1.8	△ 1.1	1.4	△ 0.5	0.0	7.6				
9	△ 9.6	△ 2.5	△ 0.1	△ 0.5	△ 8.0	△ 1.7	△ 1.0	1.3	△ 0.9	0.1	7.0				
10	△ 5.0	△ 0.3	△ 1.6	△ 0.5	△ 11.4	△ 3.4	△ 1.3	1.2	△ 0.1	0.1	4.5				
11	△ 8.1	△ 1.2	△ 1.6	△ 1.3	△ 12.6	△ 6.0	△ 1.0	0.9	△ 0.3	0.1	2.4				
12	21.0	△ 9.5	△ 9.0	△ 1.5	△ 23.3	△ 10.3	△ 1.0	1.0	△ 0.1	0.1	0.9				
1	35.1	△ 14.2	△ 2.9	△ 2.7	△ 23.9	△ 14.4	△ 0.1	0.9	3.3	0.7	△ 0.9				
2	73.3	33.8	△ 6.4	△ 2.4	△ 35.2	△ 21.7	△ 0.4	0.5	4.4	△ 0.3	△ 1.8				
3	112.5	58.7	△ 6.6	△ 3.9	△ 30.3	△ 22.7	△ 0.2	0.5	5.2	0.6	△ 2.5				
21年4月	122.5	76.4	△ 6.3	△ 2.7	△ 27.4	△ 18.9	△ 0.7	0.3	5.0	△ 0.6	△ 4.0				
5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	P △ 5.4				
備考	四半期値は各期ごとの平均		全産業5人以上 平成17年=100				全産業5人以上 平成17年=100、平成16年の前年同期(月)比は、旧産業集計に				(国内総平均) 平成17年=100				
資料 出所			「毎月勤労統計調査結果速報」福島県 厚生労働省								「経済統計月報」 日本銀行				

区分	物価				企業・金融							
	20 消費者物価指数				21 企業倒産				22 金融機関預貸残高			
	福島市		全 国		福島県		全 国		福島県		全 国	
年月	総合	生鮮食品 を除く総合	総合	生鮮食品 を除く総合	件数	負債総額	件数	負債総額	金融機関 預金残高	金融機関 貸出残高	国内銀行 預金残高	国内銀行 貸出残高
					(件)	(百万円)	(件)	(億円)	(億円)	(億円)	(百億円)	(百億円)
H18年	100.2	100.3	100.3	100.1	146	72,880	13,245	55,006	61,185	38,930	52,867	41,558
19	100.4	100.4	100.3	100.1	143	116,677	14,091	57,279	62,256	38,326	54,504	41,764
20	102.4	102.4	101.7	101.6	201	83,773	15,646	122,920	63,665	38,824	55,706	43,685
20年 I	101.1	101.1	100.7	100.6	47	28,957	3,715	14,194	61,590	38,238	55,234	41,942
II	102.5	102.4	101.6	101.5	57	25,894	3,829	17,602	63,556	37,799	55,742	41,900
III	103.5	103.6	102.6	102.5	39	17,230	4,034	68,958	62,534	38,133	55,208	42,072
IV	102.3	102.6	101.9	101.7	58	11,692	4,068	22,164	63,665	38,824	55,706	43,685
21年 I	101.1	101.0	100.6	100.5	51	12,277	4,215	31,464	63,106	39,140	-	-
1	100.9	100.8	100.7	100.5	20	11,778	1,174	5,812	61,569	38,018	54,430	41,548
2	101.0	101	100.5	100.4	10	3,957	1,194	3,652	61,593	37,986	54,576	41,621
3	101.5	101.5	101.0	100.8	17	13,222	1,347	4,730	61,590	38,238	55,234	41,942
20年4月	101.5	101.4	100.9	100.8	19	12,265	1,215	7,181	62,287	37,829	55,327	41,630
5	102.8	102.6	101.7	101.6	17	5,428	1,290	5,498	62,489	37,856	55,234	41,705
6	103.3	103.2	102.2	102.0	21	8,201	1,324	4,924	63,556	37,799	55,742	41,900
7	103.3	103.4	102.4	102.4	14	3,030	1,372	6,653	63,043	37,989	55,209	41,860
8	103.6	103.5	102.7	102.6	10	2,090	1,254	8,680	63,224	38,104	55,082	41,887
9	103.6	103.8	102.7	102.6	15	12,110	1,408	53,625	62,534	38,133	55,208	42,072
10	103.3	103.5	102.6	102.4	22	3,899	1,429	10,077	62,298	38,237	54,813	42,381
11	102.2	102.5	101.7	101.6	13	3,786	1,277	5,761	62,750	38,335	55,450	42,841
12	101.5	101.9	101.3	101.1	23	4,007	1,362	6,327	63,665	38,824	55,706	43,685
1	101.4	101.1	100.7	100.5	17	3,115	1,360	8,390	62,925	38,759	55,496	43,374
2	100.8	100.8	100.4	100.4	14	2,764	1,318	12,292	63,233	39,015	55,907	43,456
3	101.0	101.0	100.7	100.7	20	6,398	1,537	10,782	63,106	39,140	56,775	43,754
21年4月	101.2	101.2	100.8	100.7	11	3,499	1,329	5,219	64,080	38,753	56,771	43,378
5	-	-	-	-	14	5,033	1,203	5,399	-	-	-	-

対前年同月(期)比(%)												
H18年	0.2	0.3	0.3	0.1	4.3	8.5	1.9	△ 17.9	△ 0.1	0.1	0.4	1.7
19	0.2	0.1	0.0	0.0	△ 2.1	60.1	6.4	4.1	1.8	△ 1.6	3.1	0.5
20	2.0	2.0	1.4	1.5	40.6	△ 28.2	11.0	114.6	2.3	1.3	2.2	4.6
20年 I	1.4	1.3	0.9	1.0	62.1	118.7	8.0	5.0	0.9	△ 1.1	2.8	1.4
II	2.3	2.1	1.4	1.5	72.7	△ 64.3	5.9	35.4	1.8	△ 0.6	3.2	2.0
III	3.1	3.2	2.2	2.3	2.6	△ 6.4	16.4	310.3	2.0	0.3	2.4	1.9
IV	1.0	1.4	1.1	1.0	34.9	△ 6.5	13.9	58.9	2.3	1.3	2.2	4.6
21年 I	0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.1	8.5	△ 57.6	13.5	121.7	2.5	2.4	-	-
1	0.7	0.7	0.7	0.8	122.2	794.3	7.6	1.3	2.0	△ 1.6	3.1	0.9
2	1.7	1.4	1.0	1.0	25.0	19.5	8.3	26.1	2.1	△ 1.5	3.1	1.6
3	1.9	1.7	1.2	1.2	41.7	53.5	8.0	△ 3.2	0.9	△ 1.1	2.8	1.4
20年4月	1.6	1.4	0.8	0.9	72.7	△ 81.1	8.3	16.5	1.4	△ 1.0	2.4	1.5
5	2.3	2.2	1.3	1.5	70.0	29.4	△ 1.5	49.1	2.1	△ 0.1	2.1	2.2
6	3.0	2.8	2.0	1.9	75.0	132.0	11.7	56.1	1.8	△ 0.6	3.2	2.0
7	3.4	3.3	2.3	2.4	75.0	△ 57.4	12.9	90.2	2.9	0.5	2.2	2.2
8	3.4	3.3	2.1	2.4	△ 41.2	△ 49.6	4.2	△ 0.2	3.3	1.2	2.5	2.0
9	2.4	2.9	2.1	2.3	15.4	69.5	34.4	1,064.2	2.0	0.3	2.4	1.9
10	1.9	2.6	1.7	1.9	120.0	△ 42.4	13.4	118.4	2.1	0.6	1.9	3.6
11	1.1	1.3	1.0	1.0	0.0	94.9	5.2	16.9	2.5	1.3	2.0	4.4
12	0.2	0.5	0.4	0.2	15.0	5.7	24.1	43.3	2.3	1.3	2.2	4.6
1	0.5	0.3	0.0	0.0	△ 15.0	△ 73.5	15.8	44.3	2.2	1.9	2.0	4.4
2	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.1	0.0	40.0	△ 30.1	10.3	236.5	2.7	2.7	2.4	4.4
3	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.3	△ 0.1	17.6	△ 51.6	14.1	127.9	2.5	2.4	2.8	4.3
21年4月	△ 0.3	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.1	△ 42.1	△ 71.4	9.3	△ 27.3	2.9	2.4	2.6	4.2
5	-	-	-	-	△ 17.6	△ 7.2	△ 6.7	△ 1.8	-	-	-	-
備考	平成17年=100				負債総額1,000万円以上				年・期・月末残高 県の預貸残高は銀行・第2地銀・信用金庫・信用組合の計 国の預金残高は実質預金			
資料	「消費者物価指数」総務省統計局				「福島県企業倒産状況」株式会社東京商工リサーチ福島支店・郡山支店				「福島県金融経済概況」日本銀行福島支店 「金融経済統計月報」日本銀行			
出所	「消費者物価指数」総務省統計局				「全国企業倒産状況」株式会社東京商工リサーチ				「福島県金融経済概況」日本銀行福島支店 「金融経済統計月報」日本銀行			

区分	企業・金融		中小企業の業況							市場	
	23 貸出約定平均金利		24 中小企業業況判断DI							25 株式	26 円相場
	福島県	全国	福島県							株価	東京市場 米ドル/ポンド
地元地銀 3行	国内銀行	全産業	製造業	非製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	東証株式 (第1部)		
年月	(%)	(%)								(円)	(円/米ドル)
H18年	2.165	1.766	-	-	-	-	-	-	-	16,110.38	116.31
19	2.245	1.945	-	-	-	-	-	-	-	16,996.33	117.77
20	2.116	1.865	-	-	-	-	-	-	-	12,150.74	103.39
20年 I	2.248	1.926	-	-	-	-	-	-	-	13,668.42	105.16
II	2.203	1.913	-	-	-	-	-	-	-	13,809.38	104.52
III	2.163	1.913	-	-	-	-	-	-	-	12,777.19	107.61
IV	2.116	1.865	-	-	-	-	-	-	-	8,719.29	96.18
21年 I	2.029	-	-	-	-	-	-	-	-	7,924.67	93.74
1	2.262	1.930	-	-	-	-	-	-	-	13,731.31	107.66
2	2.262	1.922	-	-	-	-	-	-	-	13,547.84	107.16
3	2.248	1.926	△ 39.1	△ 31.2	△ 46.0	△ 53.7	△ 53.1	△ 40.0	△ 42.6	12,602.93	100.79
20年4月	2.226	1.916	-	-	-	-	-	-	-	13,357.70	102.49
5	2.206	1.916	-	-	-	-	-	-	-	13,995.33	104.14
6	2.203	1.913	△ 50.8	△ 43.3	△ 57.3	△ 58.6	△ 46.4	△ 60.7	△ 63.6	14,084.60	106.90
7	2.187	1.910	-	-	-	-	-	-	-	13,168.91	106.81
8	2.158	1.908	-	-	-	-	-	-	-	12,989.35	109.28
9	2.163	1.913	△ 56.8	△ 51.1	△ 61.8	△ 68.7	△ 61.0	△ 63.9	△ 55.0	12,123.53	106.75
10	2.145	1.906	-	-	-	-	-	-	-	9,117.03	100.33
11	2.160	1.889	-	-	-	-	-	-	-	8,531.45	96.81
12	2.116	1.865	△ 73.4	△ 79.4	△ 68.4	△ 64.4	△ 62.5	△ 72.7	△ 70.5	8,463.62	91.28
1	2.087	1.824	-	-	-	-	-	-	-	8,331.49	90.41
2	2.059	1.795	-	-	-	-	-	-	-	7,694.78	92.50
3	2.029	1.776	△ 70.6	△ 78.5	△ 63.8	△ 57.1	△ 71.9	△ 57.9	△ 68.2	7,764.58	97.87
21年4月	2.007	1.756	-	-	-	-	-	-	-	8,767.96	99.00
5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9,304.43	96.30

	対前月(期)										
H18年	0.090	0.143	-	-	-	-	-	-	-	3,687.80	3.05
19	0.080	0.179	-	-	-	-	-	-	-	885.95	1.46
20	△ 0.129	△ 0.080	-	-	-	-	-	-	-	△ 4,845.59	△ 14.38
20年 I	0.003	△ 0.019	-	-	-	-	-	-	-	△ 2,358.18	△ 8.00
II	△ 0.045	△ 0.013	-	-	-	-	-	-	-	140.97	△ 0.65
III	△ 0.040	0.000	-	-	-	-	-	-	-	△ 1,032.19	3.10
IV	△ 0.047	△ 0.048	-	-	-	-	-	-	-	△ 4,057.90	△ 11.44
21年 I	△ 0.087	-	-	-	-	-	-	-	-	△ 794.63	△ 2.44
1	0.017	△ 0.015	-	-	-	-	-	-	-	△ 1,813.76	△ 4.68
2	0.000	△ 0.008	-	-	-	-	-	-	-	△ 183.47	△ 0.50
3	△ 0.014	0.004	2.3	△ 6.7	9.6	22.5	△ 9.3	14.6	12.7	△ 944.91	△ 6.37
20年4月	△ 0.022	△ 0.010	-	-	-	-	-	-	-	754.77	1.70
5	△ 0.020	0.000	-	-	-	-	-	-	-	637.63	1.65
6	△ 0.003	△ 0.003	△ 11.7	△ 12.1	△ 11.3	△ 4.9	6.7	△ 20.7	△ 21.0	89.27	2.76
7	△ 0.016	△ 0.003	-	-	-	-	-	-	-	△ 915.69	△ 0.09
8	△ 0.029	△ 0.002	-	-	-	-	-	-	-	△ 179.56	2.47
9	0.005	0.005	△ 6.0	△ 7.8	△ 4.5	△ 10.1	△ 14.6	△ 3.2	8.6	△ 865.82	△ 2.53
10	△ 0.018	△ 0.007	-	-	-	-	-	-	-	△ 3,006.50	△ 6.42
11	0.015	△ 0.017	-	-	-	-	-	-	-	△ 585.58	△ 3.52
12	△ 0.044	△ 0.024	△ 16.6	△ 28.3	△ 6.6	4.3	△ 1.5	△ 8.8	△ 15.5	△ 67.83	△ 5.53
1	△ 0.029	△ 0.041	-	-	-	-	-	-	-	△ 132.13	△ 0.87
2	0.028	△ 0.029	-	-	-	-	-	-	-	△ 636.71	2.09
3	△ 0.030	△ 0.019	2.8	0.9	4.6	7.3	△ 9.4	14.8	2.3	69.80	5.37
21年4月	△ 0.022	△ 0.020	-	-	-	-	-	-	-	1,003.38	1.13
5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	536.47	△ 2.70
備考	(総合) 年・月末残ベース		前年同期(月)と比較して、業況が「良化」と回答した企業の割合から「悪化」と回答した企業の割合を減じた数値 (四半期月末時点)							日経平均(225種) (期中平均値)	(期中平均値)
資料 出所	「福島県金融経済概況」日本銀行福島支店 「金融経済統計月報」日本銀行		財団法人福島県産業振興センター							日本経済新聞社	日本経済新聞社

食品製造業

(1) 豆腐油揚:

原料表示の問題が今でも出ている所を考えれば、豆腐業界にも波及しているのではないかと大手筋企業の買占めの様子か?原料特に青肌大豆やフクユタカ、タチナガハの流通が悪くなって手に入らない。県奨励品種の「ふくいぶき」は0%に近く手には入らない。

(2) 味噌醤油:

1. 味噌・醤油の出荷状況は依然として低迷が続いています。大手スーパー、量販店では、値頃感を含め小売価格が安くなっているところも出ています。原料は高い価格で推移しています。

2. 組合員の製造コストは高い水準で経営は厳しい状況が続いていますが、徐々に製品の動きが微かでありますが動き始めているところもあります。しかしながら、出荷の状況は良い状態とは言えません。

3. 今後の動きがどう変化するか、その良否により景況に影響されることになりそうです。組合員の現況をみると心痛の思いです。

(3) 酒造:

イベントでのお酒の人気はあるが、小売店・飲食店での動きが悪い。焼酎も「いも」以外の動きが悪い。

繊維・同製品

(4) ニット:

雇用調整助成金の説明会に10社以上参加し、深刻な状況を伺わせられた。

木材・木製品製造業

(5) 製材業:

需要は依然として厳しい状況にあるが、在庫調整が進み、一部製品(柱等構造部材)には動きが見られてきた。

今後、15兆円に及ぶ「経済危機対策」補正予算の早期執行に期待したい。

(6) 外材輸入:

年初来、急激な為替円高の進展により北欧材を中心に輸入された製材品が価格を下げて動かない状況が続いており、当然国内加工製品も荷動きが低迷したままであり、梅雨を前に厳しい環境下にあります。

紙・紙加工品製造業

(7) 紙器・段ボール箱:

定着した原材料の値上げ、需要の減少、紙器段ボール箱業界を取り巻く環境、依然として厳しさの中にあるが業界間では将来を見据え新たな技術や製品の新規取引、販路拡大情報交換等、新需要の開拓に努めている。

印刷

(8) 印刷:

仕事の量がかなり減少しており、価格競争に入っている様に思われます。県内各支部ともに減少傾向です。

窯業・土石製品製造業

(9) 陶磁器:

全体に昨年よりも売上が落ちている。客が来ない。只、当組合は共販所が新しく公社で運営となり新規にオープンしたので、その場所での売上は今年の当組合の共販所よりは数10%伸びている。

(10) 砕石(県北地区):

1. 売上高前月49.8%の減

2. 前年同月5.1%の減

3. 再生骨材の代用品としての出荷は対前年75.8%の増

年度当初という事もあり公共工事の発注がほとんど無いのが原因。

(11) 砕石(いわき地区):

公共事業、民間投資の減少により、昨年同月より大幅に出荷減となっている。

(12) 生コン:

平成21年5月の組合員生コン出荷数量は対前月16.0%の減及び対前年同期19.3%の減。5月の民需は対前年28.1%の減、官公需は対前年11.1%の減と共に減少した。全般的に出荷数量の減少傾向の中で、特需があり対前年同月比増加した地区は下記の通り。

民需の増加した地区:

相双地区…対前年同月5.8%の増

…高速道路

官公需の増加した地区:

県中地区…対前年同月50.6%の増

…小学校新築工事等

県北地区…対前年同月5.7%の増

…市役所新築工事等

鉄鋼・金属・一般機械製造業

(13) 各種プラント機器:

当組合のプラント設備関連業界は、新年度に入り2ヶ月が経過。引合件数は、前月比、前年同月比では、横這い傾向、若しくは、売上高、収益状況は悪化傾向で厳しい状況で推移している。

(14) 電子工業:

6月に於ける受注状況も低調のまま横這である。よって我々中小企業の財務内容は悪化する一方にて、早急に生産活動が正常に向かう事を願っています。

卸売業

(15) 卸売業 (県中地区) :

5月は天候の変化が激しかったわりに盛夏衣料は早く売れ始めた。食品関係は業務用(外食産業)の売上が落ちている。

(16) 再生資源 :

毎月毎月業界の低調な推移を誇張しているようですが、収益の悪化は改善されません。中国に対する輸出も、低価格なら荷動きもあるが、国内の景気が上昇基調にない限り、資源リサイクルの本来の目的は、達成出来ないと思われまます。

(17) 卸売業 (県南地区) :

1. 売上がやや上昇し収益も若干好転のきざしがある。ただし、業種にばらつきが多く今後の推移に期待。
2. 雇用環境が悪化している。
3. 卸売業での再編等見直しを検討している。

小売業

(18) 共同店舗 (浜通り地区のOショッピングセンター) :

5月は上旬のゴールデンウィークと母の日セールで来店客数が伸び、好調だったが、売上が伴わず、中・下旬も横這いの状態で推移し、総体では来店客数は上回ったものの、売上は下回った。

(19) 共同店舗 (県中地区のNショッピングセンター) :

組合員により差が出たが、全体としてはよくなかった。大手スーパーのPBによる低価格攻勢がさらに強くなった。

(20) 石油 :

5月元売仕切が更に上昇、月間約3~4円の値上げとなった。しかしながら、小売価格は、値引、荷抜等が影響し、表面上は上昇しているものの、実販価格においては、仕切上昇分が伴っていない状況となった。

(21) 米穀 :

市場全体の荷動きは最悪の状態。消費者指向も相変わらず低価格一辺倒の傾向は強い。新米穀年度の作付も始まっており、市場の需給は過剰供給が顕在化の恐れが強く、今後の対応が心配される所である。

(22) 電機 :

国の補正予算を前提とした「エコポイント」があまり一般家庭に浸透していない。良く分かっていない人が多い。エコポイント目的に購入すると言う人は意外に少ない。各メーカー、又、販売店が夏に向かって展示会を開催するので「エコポイント」の効果が出て来るのではないかと思います。

(23) 中古車販売 :

一部の新車だけ販売の伸びているだけで、全体としては新車・中古車とも低迷している。

商店街

(24) 商店街 (福島市) :

連休は「ETC、1000円」で高速道路上に客を取られ街中は閑散とした。その後も土日は人

出がない。

(25) 商店街 (郡山市) :

5月31日(日)は、今年で4回目を迎えた「郡山市まちなか子ども夢駅伝競走大会」が、なかまち夢通りで盛大に開催されました。参加チーム数は過去最大の140チームで、昨年より10チーム増えました。普段は静かな通りが、この日はあいにくの小雨模様の中でしたが、子どもたちと父兄の歓声で満ち溢れ、1日中活気にあふれていました。相乗効果も高く、昨年までの6月開催から今年5月に移り、駐車場売上は前年前月比とも大きく伸びました。イベントは一過性で終わる問題があるが、何もやらないよりは継続し続ける必要があるのではないかと思います。

(26) 商店街 (南相馬市) :

全振連の活性化補助事業を受け安心・安全に取り組み、AEDの設置、防犯カメラの設置、LEDの街路灯の交換と一連の設備は整ったが、お客様の目にはどう映っているのか?市役所、会議所等のご援助も有り、本当に良く出来た“安心安全の街”と思う。あとはお客様の来て下さることを祈るばかりだ。

(27) 商店街 (会津若松市) :

中合会津店の閉店決定がこれからの商店街にどのような影響を及ぼすか心配。商店街としてどのように対応していくか考えていきたい。

(28) 商店街 (いわき市) :

GWの前半は好天に恵まれ商店街にもお客様が来られ、上々のすべり出し。母の日までは、商店主の顔にも徐々に笑顔が見られたが、その後は、人通りも売上もぼったり。“3月よりは、ましかな”の声が出るも、まだまだ回復には遠い!!

サービス業

(29) クリーニング :

売上高は石油系溶剤(ドライゾール)価格が4/21より約15%値下りの予告で、購入が4/21以降になったための増加。荷動は、5月上旬は好調にすべりだしたが、5月中頃には止りだし、以前のような、繁忙期に見せる品物の置場がないようなヤマがなく、ダラダラした商況であった。

(30) 旅館業 (湯本温泉) :

4月末~5月、ゴールデンウィーク中の入込み状況として昨年から比べると、人数が減少し、1人当りの販売価格も低下しております。

(31) 旅館業 (土湯温泉) :

高速道路料金の1,000円は、消費マインドを向上させたが、福島県内に多くの観光客が来たかというところでもない。意外に福島県内は通過点に過ぎない感があった。

(32) ビルメンテナンス :

組合入札の激減。

(33) 廃棄物収集運搬業 :

我々の業界は上流産業(製造業)が好況にならないと下流産業(環境関連)は良くならない。景気は底入の様ですが、我々の業界ま

ではまだまだの様です。

(34) 旅行業：

今月、16日付新型インフルエンザの日本国内での発生が確認された。報道関係者がマスク姿の映像をオーバーラップした。たちまち風評が広がり海外はもとより、国内旅行、修学旅行等の学校関係旅行の催行延期や中止が相次いだ。調査によるとキャンセルのあった旅行件数12,733件、旅行をキャンセルした人数250,110人、キャンセルに伴う影響額4,396,394,558円、また延期された旅行件数8,002件、旅行を延期した人数94,284人旅行延期に伴う影響額1,851,730,436円と予想以上であった。早速本部では政府に対し新型インフルエンザ対策に関する緊急要望を取りまとめた。1番の稼ぎ時に旅行会社にとっては新型インフルエンザに罹ったも同然のようであった。

建設業

(35) 建設業（県一円）：

県は補助・公共事業合わせて70億円の補正予算を組む予定であるので前年度よりは期待できるが、一般競争入札による過当競争が相変わらず続いているため経営内容は依然として厳しい。

(36) 建設業（県南地区）：

官需・民需ともめぼしい発注はない。補正予算が成立したため、今後は若干官需が増える見込みがある。

(37) 電気工事：

公共、民間とも仕事量が減少。

(38) 管工事：

給水・排水設備申請とも前月比で増加するも前年同月累計対比では減少している。

(39) 専門工事：

建設業の経営悪化がさらに進行している。特に受注工事の赤字発注と資金繰悪化傾向にある。専門工事業としての対応がさらにむずかしくなっている。

運輸業

(40) トラック運送（県北地区）：

判断指標に改善は見られない。

(41) ハイヤータクシー：

例年5月は不調であるが本年はさらに悪化であった。来月福島競馬開催で少しでも動いてほしい。

2 景気動向指数(福島県)

概 括

3月の景気動向指数(CI:コンポジット・インデックス)は、先行指数56.9ポイント、一致指数53.7ポイント、遅行指数118.4ポイントとなった。

- 先行指数は、前月(55.6ポイント)を1.3ポイント上回り、7か月振りに上昇に転じた。
- 一致指数は、前月(53.3ポイント)を0.4ポイント上回り、10か月振りに上昇に転じた。
- 遅行指数は、前月(124.4ポイント)を6.0ポイント下回り、2か月連続の下降となった。

図1 景気動向指数(CI)グラフ <一致指数> (H17=100)



※CI(Composite indexes) : 景気変動の勢いや大きさといった、景気の強弱を定量的に計測する指数であり、採用系列の変化率(前月比)を合成して作成。

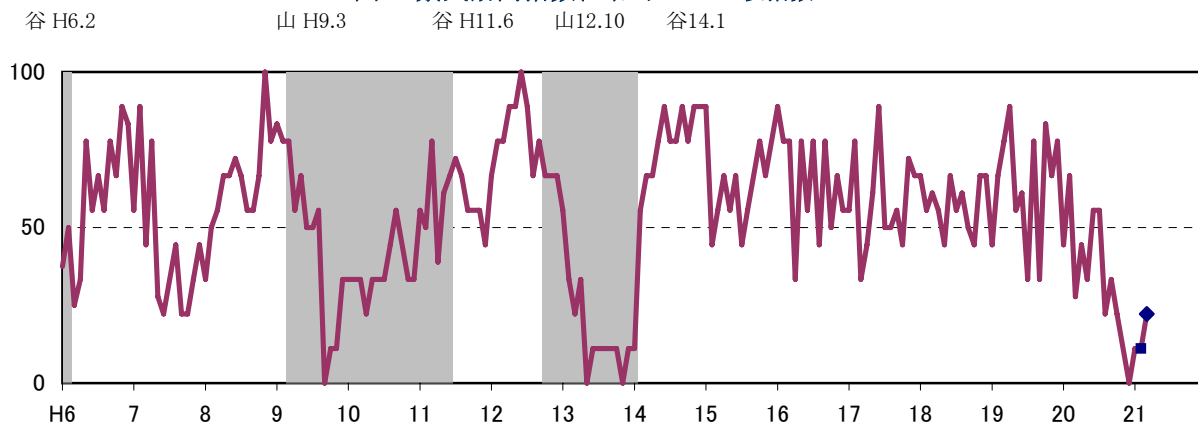
※グラフ上の景気基準日付のうち、シャドウ部分は景気後退期を示している。

CI指数表

区 分	景 気 動 向 指 数 (CI指数)					
	福島県(平成21年5月29日公表)			全 国(平成21年5月22日公表)		
年 月	先行指数	一致指数	遅行指数	先行指数	一致指数	遅行指数
H20.10	83.7	81.5	129.6	84.5	96.1	96.1
11	73.7	73.4	129.8	80.9	93.2	94.6
12	66.2	68.0	126.8	78.5	90.6	92.0
1	60.9	61.1	127.2	76.2	88.0	91.0
2	55.6	53.3	124.4	74.4	85.2	90.1
H21.3	56.9	53.7	118.4	76.3	85.1	88.7
採用指標数	8指標	9指標	7指標	12指標	11指標	6指標
資 料 出 所	県:統計分析課「福島県景気動向指数」 国:内閣府経済社会総合研究所「景気動向指数」					

※一部の計数は速報値を用いており、確報訂正により、前回発表の計数と相違する場合があります。

図2 景気動向指数(DI)グラフ <一致指数>



※DI(Diffusion Indexes) : 景気局面とその転換点の把握を目的として、採用系列の変化の方向(3か月前比)を合成して指数を作成。おおむね3か月連続して50%を上回っていれば景気拡張局面、下回っていれば景気後退局面と判断される。

3 「福島県金融経済概況」

平成21年6月2日 日本銀行福島支店

- 県内景気は、雇用・所得環境が一段と厳しさを増すなか、個人消費の弱い動きが続くなど悪化しているが、在庫調整の進展等から生産は下げ止まりつつある。 (総合判断 上方修正)

すなわち、最終需要をみると、雇用・所得環境の一段の悪化を受けて、個人消費で節約志向が強まっているほか、住宅投資も減少が続いている。公共投資は、前年を下回った。設備投資は、企業収益が悪化するもとで製造業を中心に抑制スタンスが強まっている。

鉱工業生産動向をみると、依然として低水準にあるが、在庫調整の進展や中国需要の持ち直し等から生産の減少には歯止めが掛かりつつある。

こうしたもとで、雇用情勢は、一段と悪化している。

消費者物価指数は引き続き前年を下回っている。

4 「月例経済報告」

平成21年6月17日 内閣府

- 景気は、厳しい状況にあるものの、一部に持ち直しの動きがみられる。

(総合判断 上方修正)

- ・ 輸出は、持ち直しの動きがみられる。生産は、持ち直している。
- ・ 企業収益は、極めて大幅に減少している。設備投資は、大幅に減少している。
- ・ 雇用情勢は、急速に悪化しており、厳しい状況にある。
- ・ 個人消費は、弱い動きとなっているものの、一部に下げ止まりの兆しもみられる。

先行きについては、当面、雇用情勢が悪化するなかで、厳しい状況が続くとみられるものの、在庫調整圧力の一層の低下や経済対策の効果が景気を下支えすることに加え、対外経済環境が改善することにより、景気は持ち直しに向かうことが期待される。一方、生産活動が極めて低い水準にあることなどから、雇用情勢の一層の悪化が懸念される。加えて、世界的な金融危機の影響や世界景気の下振れ懸念など、景気を下押しするリスクが存在することに留意する必要がある。

(政策の基本的態度)

政府は、当面、景気対策を最優先で進めるため、「経済危機対策」等を着実に実施する。また、経済危機克服の道筋を示すとともに、我が国の成長力を強化しつつ、安心社会を実現し、今後の財政運営の在り方を示す「基本方針2009」を取りまとめる。

日本銀行が、内外の厳しい経済金融情勢の下、政府とマクロ経済運営に関する基本的視点を共有し、適切かつ機動的な金融政策により経済を下支えすることを期待する。

5 「最近の県経済動向」 総合判断

	5月(5月28日公表)	6月(6月25日公表)
総合判断	<p>県内の景気は、世界的な金融危機と实体经济の悪化を背景に、生産活動は極めて大幅な減少が続く、雇用がさらに悪化し、個人消費も弱い状態で推移するなど大幅な悪化が続いている。</p> <p>(総合判断:前月据置) →</p>	<p>県内の景気は、生産活動で在庫調整が進んでいるものの、生産、出荷の大幅な減少が続いているほか、雇用は悪化が続き、個人消費も弱い状態で推移するなど、依然厳しい状況にある。</p> <p>(総合判断:前月据置) →</p>



「最近の県経済動向」はホームページでも御覧いただけます。

URL <http://www.pref.fukushima.jp/toukei/>

※ 次回公表予定日は平成21年7月27日です。

■ 御利用にあたって ■

「最近の県経済動向」では、本県経済の動向の判断に資するよう、県内の経済状況をマクロ的観点から簡潔に概況を述べ、視覚的にもとらえやすくできるようグラフも併せて示しています。

採用している経済指標については、経済統計上の重要性、速報性に着目して26の指標を選んで、全国の推移状況とも比較できるようにしています。さらに、福島県景気動向指数の要点をグラフで示しています。

また、参考として県内の景況感に県民の生の声を反映させることを目的に、(財)福島県産業振興センターの中小企業経営動向調査の中の「自由意見」(四半期公表)や福島県中小企業団体中央会が行っている「中小企業景況レポート」(月次公表)を掲載しております。さらに、日本銀行福島支店の「福島県金融経済概況」、内閣府の「月例経済報告」の中から毎月の概要を抜粋して掲載しております。

■ お願い ■

本統計表から抜粋又は新たに資料を作成して利用する場合は、『福島県 最近の県経済動向から抜粋(又は作成)』と御記入くださるようお願いいたします。

福島県企画調整部統計分析課

〒960-8670 福島市杉妻町2番16号

電話 024(521)7143 内線 (2430)

FAX 024(521)7892

E-mail toukei_bunseki@pref.fukushima.jp